

6. その他甲府市の商業や商店街の発展に関する自由意見

今回のアンケートには多くの回答者の自由意見があった。(以下すべての回答を列挙)

なお、内容的に特定の個人や商店名などを記入している意見に関してはプライバシー保護等の問題もあるため本文をなるべく尊重したうえで内容の一部を変更している。

自由意見の中でも記入が多い項目をカテゴリー化すると以下の通りである。

(1) 甲府市中心商店街への意見

①入りやすく、止めやすい無料駐車場

前回調査と同様に中心街における駐車場の不便性を指摘する意見が最も多かった。中でも郊外型ショッピングセンターのように無料で入りやすく、止めやすい駐車場を要望する意見が大半を占めた。

②個性的な店舗

山梨らしい商品や、若者向けや高齢者向けの個性的な商品などを扱う店、その他全国的なブランド品を扱う店などを求める意見も多かった。

③子供や高齢者にやさしい街づくり

子供連れや高齢者が中心街に行きにくいとの意見は、前回に引き続いて今回も多くあった。子供も一緒に楽しめる雰囲気、子供連れでも疲れないうち商店街、映画館や食事などゆっくり高齢者も楽しめる商店街などを希望している。

④商業者への意見

これも前回に引き続いて多くあった意見で、商業者自ら経営努力することの必要性や、もっと接客サービスを良くして欲しい等の意見が聞かれた。

⑤その他

中心部への交通アクセス問題やイベント等の実施、若者や観光客を呼び込める街づくり、時代の変化に対応した店づくり、中心部への大型SC誘致などの意見等も聞かれた。

(2) 人口増加対策の必要性に関する意見

消費を増加させて商店を活性化するためには甲府市の人口を増加することが重要との意見も多くあった。

(3) 高齢者の買い物難民問題に関する不安意見

近年全国的に大きな問題となっている内容である。地元商店街の衰退化により近くで買い物ができなくなり、一方で高齢者を中心に車の運転や外出することが億劫となってきている人達にとっては郊外のショッピングセンターへ買い物に行くことが難しくなるなど、いわゆる「買い物難民」が出現している。

このような人達の将来の生活に対する不安意見も少なからずあった。

(4) その他

中心部に住居や学校、病院、公園など生活に必要なすべてのものが集まり、公共交通などの利便性が整ったコンパクトシティ的な街づくりへの要望も多くみられた。

<甲府市の商業や商店街の発展に関する自由意見>

有名な店舗の導入。
人の往来自体がそもそも少ないので、イベントや本市の独自性のある商業を確立していくことが必要である。
イベント行事をもっと増やすべき。
山梨は車社会であり、甲府の中心街には駐車場がなく有料であるため、やはり昭和町などに出かけてしまう。買い物のために交通機関を使う人はあまりいないので無料駐車場の整備をお願いしたい。若者が県外に買い物に行ってしまうのが現状なので、プレミアムアウトレットなどのブランド品を購入できる施設があると県外からも買い物客を呼び込み、観光にもつながる。買い物に行くのは買いたい商品をあらかじめ決めて行くので、種類の豊富さやブランドを重視します。食料品は安く、衣料品などはいい物を買いたいので若者が買い物したい商店街にさせていただけると活性化すると思います。
駐車場の拡大（行きやすいような環境）。流行をおさえ展開していく（ニーズを大切に）。
アクセスが大事だと思うので、東京から甲府まで特快や快速の電車があったり、特急を新幹線にするなどすれば、人も来やすく発展すると考えます（東京の郊外的な感じになる。多摩など）。
広い駐車場を整備する。
駐車場の整備。品揃えの充実。
ニーズキャッチ。細く長いニーズへのねらいうち。
人を集める工夫が必要です。寂しい商店街に買い物やウィンドショッピングに行きたいと思わないから。
大型駐車場を完備した大型ショッピングセンターの建設。
中心街の駐車場を増やす。甲府地方卸売市場の活性化（大型ショッピングモール等）。中心部にマンション建設（スーパー等店舗を併用）。
駐車場の整備（無料）。
笑顔。
品数が豊富（商店街に行けば何でもそろろう）。
公共交通機関の整備、もしくは道路の整理。甲府駅周辺の発展（商店街の活性化）。
交通が便利で子どもがいても行きやすいようにしてほしい。現在、2歳、4歳の年子育児をしています。ほとんどの店は1人用のカートばかりだったり、トイレが汚かったり、おむつ台など汚いし、台数が少ない。とにかく買い物をするのが苦痛で仕方ないです。もっと幼児を連れて行きやすい環境が欲しいです。
交通の便。
甲府市中心部へのアクセス面での改善。若者向けエリア、お年寄り向けエリアの区分け。イベントの充実。
無料駐車場の設置は必要不可欠だと思います。また何かその商店街に行きたいと思わせる目玉商品などがあるといいと思います。
駐車場を気にしてどうしても市外の大規模ショッピングセンターに行ってしまうので、中心街に大規模駐車場が必要。一年間に一回も中心街に行かないし、行こうとする気持ちもおこらないので行ってみたいと思う気持ちになるような何か欲しい。
何事にもいえることですが、「必ずしもこうしなければならない」というものはすべていつのまにか続けてきた歴史の中で生まれた「思いこみ」であり、そんなものは本当に必要ありません。もっと自由にやりたいようにやるべきです。つまらない意地、プライド、固定観念、先入観があるのなら捨てましょう。若い人がどんどん先頭に立って頑張してほしいです。
各店舗の独自性。
幅広い世代を対象にした商品のラインナップ。価格の安さ。営業時間（夜間）。
駐車場。
ターゲットとなる消費者層を特定し、経営の合理化を図るべき。

甲府市に限らず、山梨県は車社会なので、交通の便を良くする（公共交通機関の利便性も含め）ことが必要だと思う。駐車場（無料）が欲しい。若者向けのお店も充実させるべきだと思う。定期的にイベントを行う。
各年代に向けたイベントの開催。県外者に向けたイベントの開催。
・低価格惣菜店・都内からのアクセス。・有名スイーツ店。・甲府駅ビルの改装（駅前がキレイだが建物が古くさい）。・雑貨屋・チェーンではないラーメン屋。・岩手「福田パン」栃木「宇都宮餃子」。
時代に合わせて変化することが必要だと思います。若い人にも利用できる環境や利用しやすくなるような催しや物があると嬉しいです。
・地域に根付かせること、密着すること。 ・お祭りやイベントがある時のPR。 ・若者に人気のありそうなお店を取り入れること（おもちゃ、ゲーム、ブランド衣料、BARなど）。
障がい者、老人に優しい商店街にしてほしい。声をかけやすかったり、通路が広く歩きやすくなる。大きなショッピングセンターとは違うコミュニケーションがとれる商店街。
いかに地域住民と密着があるかだと思います。
中心商店街に核となる店舗を誘致して、活性化してほしい。
今の若者はなんでもすぐに写真を撮り、ネットやインスタグラムにアップするなど、本当にSNSに浸かりきっているので、若者を取りこむならば、何らかの形でSNSを意識した街づくりが必要なのかもしれません。
・接客の意識改善→質が低く、また行こうと思える店が少ない。 ・運転マナー改善→ルールもマナーもないドライバーが多いため、出かけるときは命がけ。
ブランド力の構築・交通便のよさ。
中心街は渋滞、狭い、有料の駐車場があるので寄ろうと思わない。最近コンビニは駐車場拡張工事を進めている店が多い。広くて止めやすく、無料の駐車場でなければ客が寄り付かない。商店街で共同出資して、1~2時間無料の大規模な駐車場を作るべき。それをやらない限り変わらないと思う。
時代に合わせて変化していくことだと思います。
駐車場の完備（大型なもの）。若年層向けの商品の取り揃え。飲食店の増加。
信頼（安全、安心、新鮮、価格面において）。
お金、土地。
駐車場の整備。営業時間の延長。
商店街や商店の方の新規客に対する敵視感がとても居心地が悪く、利用しづらく思います。治安やモラルの低下が目立つように見えます。交番の設置などの対応で安心感が生まれます。そして、閉鎖的な商店街の開放化を進めていけば、よりよいものになると思います。
新しい商業又は起業する人に対する環境づくり、配慮、制度。商店街で働いている一人一人の思考、協調性。それをとりまとめる市、県の人たちの街への愛情、仕事への熱意、プライド、市民、県民に対する思いやり。
・消費者のニーズに応えること。 ・駐車場の整備。駐車場代を支払ってまで買う必要な商品がない。 ・商店街の中にも良い店はあるはずなので、効果的なPRをしてもらいたい。 ・江戸時代の城下町のような雰囲気のある商店街ができれば、県外からの客も来ると思います。
中心商店街において、駐車場無料化を早く進めましょう。中心が栄えない根本的な理由にふたをしていたら、持続的発展はいかなる手段を用いてもかなわないでしょう。商店街において県内インバウンドではなく、世界相手に売り込んで下さい。
・甲府市中心商店街の再開発。 ・甲府城が正直役に立っていない（再開発の邪魔になっている）。そのままなら、定期的に大型イベントを行うなど、地形を利用した活用を。

<ul style="list-style-type: none"> ・各年代からのニーズを把握すること。 ・住民のニーズとお店の思いが違うと感じる。 ・子どもが行きたくなるようなお店づくり。子どもが行きたくなるような商店街。その子どもが大人になってからも行きたくなるような街づくり。
店舗兼住宅の場合、高齢化などで商売をやめてしまうと、長くシャッターが下りた状態が続いてしまうので、店舗と住宅を切り離して活用ができるような仕組みが必要だと思う。
駐車場の確保。
年齢を重ねていくと、地方の伝統的な魅力を感じられるようになりました。あれこれ手を打っていると思いますが、ある程度の客は今後も来ると思います。細く長くを大切に焦らないことだと思います。
商店街の発展はこれのご時世無理だと思う。
駐車場。
都市化。
基本的に発想が古い。スーパーやデパート、百貨店で失敗しているのに、なぜまた同じような物を誘致しているのか意味不明。アミューズメント的な物や、若者向きのことをすればいい。
車社会である事を十分に理解した街づくり。道路の拡張や、パーキングの無料化。宣伝以前に、気軽に人が来れる環境づくりが第一前提。また、市県民税が大きく一般家庭に与えるダメージを考えに入れたり、公民そろった足並みが重要。
甲府中心街は、車で行きづらいと感じている人がほとんど。イベントの実施にともない、無料駐車場の完備も必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・世の中が変化しているので、それに合わせて変化が必要。 ・商店を利用するのに、物や商品の購入を主目的にしがちですが、思考の変化が大きいので、それでは大型店等に太刀打ちできません。社会に必要なものと共存共栄していくことがいいのでは。
<ul style="list-style-type: none"> ・次に「これが流行する」という感覚。 ・古きを知り、新しきを知る。
お店ごとの個性。価格では大型店にかなわなくても値段と品質のバランスを大事にして良い商品を提供していけば、郊外の大型店とのすみわけはできる。
大型店との差別化。
バランスと人の集積。独自性が出せる店が増えること。
若い子どもたちと一緒に創る。
<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ整備（通路拡張、駐車場）。 ・中心商店街の安全性確保（暴力団、風俗等）PR。 ・市内郊外へ大型店の誘致（中心商店街の活性化は時代の流れ、人口減により、これ以上お金をかけてやる意味はない）。
交通。
夏休みにプール（スライダー等）のイベントなど、季節ごとのイベントの強化。サンダル・水着・かき氷など物販。ランチメニューに力を入れる。
子ども用品を充実させること。
人口増。
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の整備。 ・店に入りやすくする工夫（敷居を下げる）。 ・明るい雰囲気。 ・誰でも安心していられること。
変革が必要。社会や環境が次々と変化している中で、10年20年同じ事をやっけていて商売になるとは思えない。商店街へ行く人は何か理由があって行っていると思うので、なぜその人はその店に行ったのか、リサーチすることが持続的発展に必要なと思う。
道路拡張。駐車スペース確保。
商店街を構成する各商店が協力し合うこと。
活気。

無料の駐車場は絶対に必要。その上で、魅力のあるお店が必要。
若年層の集客、接客、サービスの向上、店舗を明るく、清潔なイメージにする。
駐車場を無料化したり、積極的に足を運びたいようなお店をたくさん作るべき。そして、一つの商店街で必要な物をすべて見られたり、買えるような環境を作った方がいいと思う。
車社会といわれている山梨なのに、甲府市ではあまり止められない現状がある。駐車場（無料）の増加が必要。
クーポンの配布、商品・セールスの宣伝。
市内にない品やサービスの店。すでに存在する店なら、その店にしかできない、つき抜けた品又はサービス。
アクセスのしやすさ。
商店街から離れているので行きづらい。高齢化もあるので、電気で動くビークル網を走らせて、安価に移動する手段があればいい。新たな産業を生み出して、経済も活性化して、魅力的な移動手段と商店街を結べばいいと思う。家を出たら商店街だったら、皆行く。
県外・海外からの人の流入。
家族で遊べる商業施設が少ない。
平均年収を上げて、みんなが商店街で買い物をしようと思う環境。
中心街の衰退と人口減少を解消すること。将来の山梨を考えると、全員の意識の改革等も必要だと思う。
買い物したいと思う店舗がたくさんあり、車が止まること。
無料駐車場。商店街を若い人にまかせる。
分散ではなく、適正規模での集中（ある程度集まることで魅力を生み出してほしい）。
物欲だけでなく、心が満たされるような商売が必要だと思います。
駐車場の整備。
時代にあったことを考える。
有名デパートの誘致（高島屋・三越・丸井）。
子どもが助けてと飛びこめる商店街を目指して下さい。
車社会なので、無料の駐車場は必須と思います。
公共交通機関の充実して過疎地域からの商店街への誘導。
駐車場は大切だと思います。
商店街などは、やはりまず人が「通過」していく形がないと。外から来てもらう、店に入ってもらうのはその先なのかなど。とはいえ難しいと思います。広く思い切った開発ができれば。もしくは「多くの人のために」というより専門街みたいなのは？あとは市場を中心に持ってきては？
甲府の人口を増やす事を考えなければならない。
大型ショッピングセンターの誘致。
消費者層を増やす為の若者への就業支援、雇用確保、賃金上昇等、労政課等の施策の方が重要。
無料駐車場の確保。
・新規参入の誘致・中心街の再開発・人口の増加。
大規模な無料駐車場の整備。
・無料の駐車場の確保・核となる店舗。
ショッピングセンターは無料の駐車場があり、広く駐車もしやすいのでどうしても行ってしまいます。駐車場の整備が必須だと思います。
甲府市中心部に人の流れが少ないので、イベントなどを定期的に行い、人を呼び込んでみてはどうか。舞鶴城公園やよっちゃばれ広場など、行えるスペースはあると思うので、有効に活用していただければと思う。中心部に車を止められるスペースがもう少しあればよいと思います。
・バリアフリーの通路、店舗を増やす。 ・お年寄りから子どもまでが交流できるイベントを増やす。 ・無料駐車場の確保ができなければ市内を無料・低料金で巡ることのできるバスなどを多く運行する。

有名な大型ショッピングセンターが必要。県外の人たちが駅を利用した時に何もないと売上にならないから。
駐車場の整備やアクセスのしやすさ。鉄道やバス等は、「それしか交通手段がない人」か「たまたま便利に使える環境にある人」しか利用していない。それら公共交通機関の発着場所から商店街や商店が離れた場所にあるという感覚がある。下手な価格競争より、「同じものを安定して買える安心感」や「家族のような親しみ」という部分を活かしてみてもいいのではないかと思う。
大型駐車場（無料）整備。
<ul style="list-style-type: none"> ・コアテナントを大型スーパーに頼るのはやむを得ないものでできれば歴史のある会社を集中的に配置（ワイン、印伝、地元食）した上で、駐車場を完備できればなお良い。 ・市ないし県で古いテナントビルを購入し貸出を行う試みをやってほしい。新しく来るテナントは、そんなに資金力がないと思われるので。 ・甲府市朝日町が直近では良い例だと思う。とても評判が良い。 ・山梨出身で資金面で余裕のある人に出店してもらおうぐらいの交渉をやってほしい。
魅力的な品揃え。
買い物難民たちを作らない対応。
ワインなど、代表される地元の名産を安価に提供するシステム作り（山梨県全体への貢献も大きい）。
人口増。
後継者の育成。地域に密着した、なくてはならない商店街であること。大型商業施設にはない、商店街の良い所をアピールしていくこと。
行政の関わりはあまり必要性を感じない。商店街の人達のやる気がなければ持続していかない。商店街の人達が合意形成を図って形にしていくことが必要では。
他県の成功例を真似する。
駐車場の確保が一番。大型ショッピングモールでは味わえないサービスを更に付加していくことが大事になると思う。
人口の増加。
中心の商店街の活性化が必要。無料駐車場や、買い物が困難な高齢者への買い物支援が必要。
中心市街地に限定しないで、郊外の大型ショッピングセンターを整備すればいい。商売人が行政に頼らなければいけないのなら不要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・地元の移動手段がない人に交通手段を提供し集客。 ・休憩場所や買い物以外の目的で集える。 ・テーマのある街づくり。
民泊や小規模 B&Bなどを商店街の中に設ける。レンタサイクルで商店街や近隣の雰囲気を経験に味わえる仕組みづくり、英語・中国語でサイトを立ち上げ、海外の需要を取り込む。MONEY EXCHANGEブースまたは機械の導入（仮想通貨は他でやっていない場合はアピール大）。県内他地域商店街との連携。
補助金頼みとか優遇措置とかは止めたら。無理に存続させる必要は全くない。
多様化。専門店化。
無料駐車場を作り、核となる人気店を集める。
中心街の駐車場の集約・無料化。あるいは広域な再開発。
商店街には無料駐車場を。1,000円以上で無料ではまず見に行く気になれない。
そこに行かなければ買えない物が多々あればまだ期待が持てる。
商店街としての見た目の良さ。人の良さを活かして、買い物に来るお客さんが居心地のいい空間を作ること。
商店街というのであれば、昔のように様々な商品を扱っている店を充実させるべき。法人税などを優遇するなどして、元気で明るく、また行きたくなくなるような工夫をしないと、人は集まらないと思う。
中心街の空洞化の為、駐車場・大型ショッピングセンターは不可欠ではないか。

大型ショッピングモールや専門店を郊外に展開させず、市中心部に集約するコンパクトシティ化を進めてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関を気軽に利用できるよう充実してほしい。 ・商店の通りや景観の統一性や、デザイン性を取り入れて、歩いていても楽しい雰囲気を作ってほしい。 ・「キティちゃん通り」を作ってほしい（作者が甲府市出身のため）。
なぜ商店街から人々が離れていくのかを考えてほしい。そして対策を実行することをしてほしい。数年間、何の対策も取らず、何も実行されないままのように見える。
アクセスの悪さを何とかすることが必要。路面電車・バスなどがある街は人の循環がよく、活気がある。
インターネットの発達に追いつくことは地元商店街には無理なので、高齢化に対応して、地元ならではのきめ細やかなサービスや商品配達システムの確立や福祉などと連携した地域サービスの充実が必要と思われる。
東京の戸越銀座商店街のような活気にあふれて、一箇所で何でもそろい、家族で楽しめるような商店街があれば良いと思います。（山梨なので、大型駐車場が必須）また、中心街の百貨店に、山梨にはないアパレルブランドを、幅広い年齢層で呼び込んでほしい。
店の独自性・差別化を図りつつ、それぞれが同じ方向性を持ち、一体となり商店街を活性化してほしい。
消費者の多様なニーズに応える。
若い世代の意見をしっかり聞き入れる。甲府の人口増加。一部主都機能の甲府市への移転。市立動物園を充実させる。
全国で最も人口が少ないエリアなうえ、人口減少も著しく、今後の発展は今までの考えではまったく通用しないと思います。世界中が驚くような奇抜なアイデアとインターネットをうまく活用することがカギになると思います。欧州の商店街にヒントがありそうです。
中心街を再開発してください。人が集まるためには現状では無理です。楽しいのなら人は歩きます。しっかり駐車できて楽しめる街づくりを早急にお願いします。
駐車場の整備と禁煙。
人口が増えなければ駄目だと思う。
品揃え。欲しい物が本当に手に入らない。
品揃えなどで、百貨店や大型店に対抗するのは無理な話。地域とその住民に密接に関わったサービスや、販売商品についての専門知識の提供が必要か？
交通手段（無料）の確保。
甲府市の場合はイベントやお祭りなどいろいろと一生懸命取り組んでいると感じています。ただ、イベント後のゴミ、中心街のカラス・ネコの対策を今以上をお願いします。
何かテーマにこだわった商店街づくりをする。例えば、”昭和”にこだわった街並みにするなど。他、アニメ、国、歴史。
人が集まる場所にしてほしい。
中心商店街への公用交通インフラ整備。
集客力のある店舗が存在すること。・魅力がある・個性的（そこにしかない）。
<ul style="list-style-type: none"> ・まずは中心街（甲府の駅前から春日通りにかけて）の活性化が必要。 ・若者が呼べる街、集う街づくりを望む。 ・具体的には、若者向けデパートを誘致する。 ・地産品（ブランドを含む）商業施設を防災新館の中に設ける。例えば、宇都宮のぎょうざ会館、広島のお好み焼き村のような。※ほうとうや吉田のうどん、桃やぶどうを使ったスイーツ、地酒等飲んで食べて楽しめる店、併せて週替りのイベントを実施する等。開府500年に向けての目玉を中心部に設けるべき。
マルシェ（フリマ）を定期的にすると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・何をターゲットとするのか。 ・交通手段などの利便性。車社会を考えると駐車場が必ず必要。市の中心部に人を呼びたいなら、まず無料駐車場の確保。

・照明の良さ（カラフル）。イベント（月1回のペースで）。豊富な品物。人間の良さ（コミュニケーション）。情報力。
中心街に大きな無料の駐車場があれば、郊外のショッピングモールには行かないと思う。50代に魅力的なお店が中心にはない。ランチができて、ショッピングできるお店が商店街にあれば皆行くと思う。
店主の高齢化による不定休や長期休業など負のスパイラルが続いていると思う。次世代に店舗を渡すくらいのことをしないと解決しないのでは。
駐車場。
・駐車場（無料、購入に関係なく）の確保。 ・再開発等都市計画。
自分達のことだけを考えず、一体となって真剣に考え取り組む姿勢。相手（消費者）の立場になって考えること。形ではなく質の高いサービス。
公共交通機関の普及。
情報発信、若者の雇用、コミュニティ施設、注目されている店舗・飲食店の進出。
交通手段。
・気軽にお店に入れる雰囲気がないような気がします。 ・一見さんお断りのお店がある。 以上を鑑みると、気軽さやオープンさがもっとあっていい。
リニアができる駅がJRの駅と通ってない。
・大型なショッピングセンターは人が集まるが、買いたいもの（良いもの）がない。中央商店街（百貨店）には、品質の良い大型店では味わえない魅力のあるものを置いてほしい。 ・色々な年齢層が来るので、緑の多い公園（イベントスペース、噴水などがある）、旅行者、老人、子どもが集える広場を中心街の空いているスペースに作ると人が集まる。（中央線の武蔵野の自然を活かした街づくりみたいに）
山城地区に住んでいますが、人口（世帯）が増えているので、大型ショッピングセンターができれば大変助かります。
公共交通の利用価格、便利さが不可欠だと思う。駅前開発の勘違い。
駐車場が無料もしくは格安になれば人は動くと思います。
異業種、同業に関係なく、そのエリア（お店）に行きたくなるような仕組みや取組みがないのでは。大型ショッピングセンターができることに反対しているようでは未来はない。無料駐車場や駐輪場がないと人は集まらない。
交通の便の良い住みやすい街づくり。市内巡回バスの運行。人が住んで動けば、自然に発展する。（市電でもよし）現状では商店街に行きたくても行けない。（例：盛岡市の巡回バス、札幌の市電）
少子化対策。
山梨県、甲府市に住みたいと思えるような発展（仕事や生活にあたたかい気くばり）。
市内に大型ショッピングセンターがあれば甲府市が活性化する。大津地区に欲しい。
自家用車が無くても買い物ができる交通手段が必要だと思う。
コンパクトシティを目指す。公共交通機関を整備する。
大型店に負けない良さを持つ商店の情報を提供することか？
駅の周辺は定住人口を増やす事が必要では。遠くからの集客は昔みたいに望めないのでは。
人口増加ですね。
市内中心部を活性化させるための道路環境を含めた再整備が必要。ロードサイドの大型SCとは大きくコンセプトも変えて構わないので、都市部にふさわしい商業施設を核として作ってほしい。
人口が増える市でなければ先は望めない。やはり、いい就職先が増えることが重要。
多目的商業施設があれば、日常的消費と娯楽が結びついて、滞留時間が増加し、更なる消費が生まれると思います。核となる店、アナウンス（宣伝）の方法等、活発にできる希望はあるのではないのでしょうか。まずは、駐車場を確保する点は最優先です。
核となる店舗が必要、駐車場は必須。

価値あるものを常に創造すること、付加価値の醸成。
人を増やす（人口）。
・駐車場が近くにない、少ない。 ・ショッピングモールのように色々な店が有り選択が広がった方が良い。
人口の増加。
無料駐車場の確保、核となる大型店舗の誘致。
アピールが不足している。もっと専門色を出して良い。
入りやすく広い駐車場、渋滞のない道路環境。
・交通の利便性（今の甲府駅前はお年寄りには不便である。） ・店の中での快適性。
やる気のある経営者が活躍できるように、店舗の新陳代謝が活発に行われるような方策。例えば、未利用店舗を手放すような制度の導入など。
中心商店街では、現在各所にある有料駐車場を百貨店利用時のみ〇時間無料となっているところを誰でも2時間無料にするべき。公共交通機関が充実していない。
駐車場の確保（無料）。
郊外は敷地も広く、駐車場も無料で止められるが、中心地は行くだけでも駐車場を探したり、何箇所も行かないと探せないこともある。
駐車場の広大化と無料化。
・人材・知恵・甲府駅周辺の発展に固執しない（駐車場（無料）・公共交通機関が乏しいのは、致命的な為）。
行政の思い切った土地の改修がない限り、旧アーケード街の復活はありえない。
交通手段・路線バス・タクシー。
人口増加。
北部地域にはスーパーが近くになく不便を感じます。
主要交通手段が車となる本市においては、商店街の衰退はいかんともしがたいですが、商店街には存続できるよう、努力を願いたいと思います。
思い切った街づくり、道も狭い、駐車場がないなど商店街の持続的発展は厳しいのではないかと思います。県外の大型店舗を見ても一つの街を作ってしまうと、すごく便利で魅力を感じる。大企業とタイアップしてみてもは。
コンビニや、はやっている道の駅にヒントがあると思います。
甲府駅前を想定しているなら、大型ショッピングセンター等を考えるべきで、現在の駐車場もないようなところには商業施設としての発展は望めず、郊外の施設に向かうのは当然である。
大手スーパーとの共存・共栄。
人口減少、年金支給不安等あるときに、すべての商店（商店街）が発展していけるほどの消費がありますか？
買いたいものが決まっても、どこにその商品の在庫があるかがわからない。中心街に行っても商品がなく、買えなければ駐車場代を取られる。商品を探しまわる手間を考えれば、送料無料で翌日に商品が届く通販の方が便利ということになってしまう。
人口が減っている為、官公庁と商店街の一極化（リニア駅の周辺）が必要。また、もっと広域的な市の合併が必要。
コンパクトシティの実現、人口問題を解決すること。
人口の増加。
従来の経営方針・理念から脱却して全体が盛り上がる施策を各個人商店主がいかに発展すべきか意見を話し合うべきである。
その地域でしかできないことを他都市のまねではなくオリジナリティをもって実現すること（難しいでしょうが）。それには市、県との行政との連携、各専門店の一人一人の執念等がかみ合わなければと思います。
その街の人々、商店街の人々が1つになってもっと街を盛り上げていけたら良いと思うが、特に旅館など今は自分は自分とって協力をしないようです。街をもっと明るく、きれいに道路も広くしてほしい。

衣料品の店が少ないので、もっと増えたらよいと思います。
車で行きやすい。価格をできるだけ、サービスしてもらいたい。
中心街を衰退させないため。若い人たちが働けるように、貸し店舗の家賃を下げる。買い物客を増やすために駐車場の無料化（買物金額・クーポン）等を考えてイベントを企画、運営できる会社を入れること。
駐車場の完備。
人口の増加。
交通の利便性。低価格の商品と共に個性のある商品（そこでなければ買えないもの、こだわりを持った人のための品）の両方を販売する。交通手段のない人のために、定期買物バスがある。子どもが楽しめる施設があること。
駐車場の確保、無償化。
十分な駐車スペース。
駅前からバスターミナルでバスには乗りやすいが、甲府市全体が寂しく、また、信玄公様の前にトイレはいかがなものか。
商店街の考えが古いのではないかと思う。昭和のよきイメージが忘れられないで、いつまでもそこから動き出せない。
集客のため無料駐車場は不可欠。営業時間等も週何日かは遅くまでしてもらいたい。
中心街だと駐車場の時間が気になって何箇所も見られない。
無料バスなどがあるといい。
高級志向の飲食店。
新しい商品の開発、独自性の商品の販売、店舗の新鮮さをアピール、商店街全体の活性化を検討、1件だけでは駄目、集客力のある店舗作りが必要、駐車場の確保。
駐車しやすい駐車場と老舗にこだわらず魅力的な商品をそろえたら良いと思う。
車が無料で近くに止められること。必要なもの（特に生活必需品は）がある程度一箇所でそろえること。
郊外の大型ショッピングモールが主流となっている。駐車場も広く、一箇所で色々そろえよう。大きな子どもとでも一緒に買い物に出かけられる。市街地（駅周辺）での発展は難しいと思う。駅から歩いてすぐ近くに〇〇商店街（〇〇モール）というものがない。県立図書館をどうしてあそこに作ってしまったのか・・・残念！日中歩いている人が少ない（少子化？）まずは人を集めること。
無料駐車場、商品の価格、商品の新鮮さ。
車社会のため、駐車場の整備はもちろん高齢者が安心して買い物ができ、休憩できる場所も近くにあると買い物が楽しくなります。
中心商店街に核となる大型店の誘致を望む。このことにより老若男女が集えるようになるのでは。
甲府市中心部に動物園を移し、中心を動物公園にする。大きな公園にして人のみ移動ができる道路にし、その周りに商店街を作る。その周りに駐車場を作る。中世ヨーロッパの旧市街のような城壁都市にする。
商店を希望する方には何かの援助が必要だと思う。
無料駐車場がない。イベントをやってもイベントだけが盛り上がり周囲の店には人が行かない（北口広場でやるイベント）。
商店街については、まず駐車場が商店街の近くにあり、無料で止められること、その中の商店は専門店であり、常に新鮮なものを、そして品数を多く提供してほしい。
無料駐車場の周辺に商店を配置する。
無料駐車場がないため、買い物に行く気にならない。また、買い物をしたとき、ちょっと重いものを買おうと、運ぶのに苦労する。この状態を改善しないと中心街はますますさびれる一方。
消費者を増やすこと→人口を増やすこと→魅力ある就業の機会を増やすこと。甲府市に帰りたくても就職先が限定的なので若者がUターンできない。
商品の品質・価格や利便性は重要であるが、人が集まる仕組み作りが重要だと考える。商店のための街づくりではなく、人が集う街づくりを商店の活性化へつなげる工夫が大切ではないか

と考えます。
現在の業務内容にこだわらず、新しい商品、職業等に大胆に変化していく以外に生き残れないと思う。
中学生、高校生、大学生が安心して行ける商店街と学生を対象にした店舗の構成。子どもからお年寄りが家族で行ける街づくり。
無料駐車場が無ければ立ち寄って見ることをしない。ショッピングセンターにはない、こだわりの品や話題性のある（特徴を持った）店が必要。
市内、特に中心街の近郊に若い世代が生活を根付かせるような政策を取るべき。若い世代の住宅地取得の優遇税制等、病院・役所・商店街と住まいが徒歩で済むスマートシティ。伊達市のような街づくりを目指してみてもどうか。
公共交通機関の充実。駐車場の確保。幅広い年齢層に対応したイベント。
少子化をなくす。
無料駐車場。
甲府市所有の大規模の土地、例えば緑が丘のプール・野球場の土地を大型店に貸し出し、水族館とかモールで買い物ができる、県外からも来るような大型ショッピングセンターに商店街は入居した方が、活性化すると思う。
集客力のある店舗の誘致（飲食、ファッション等）。イベントの実施（あらゆる世代を対象とする）。
<ul style="list-style-type: none"> ・働く意欲を有する若者の雇用確保と育成。 ・近隣都県と連携し、人材の交流を図る。 ・交通弱者のための公共交通の網羅・整備。
郊外の大型ショッピングセンターに行かなくてもいいようにする。駐車場の完全無料化、専門店化等、一日中いても楽しめる。銀座通りが、1つのショッピングセンターのように！トイレも有り。いつでもイベントをしている。映画を見たり、キッズルーム有り、通りの真ん中に自動車の展示を。
経済が安定的に発展し、収入の不安がないこと、お金がなければ価格にはかなわない。
全体として大きなビジョンを持って、個々の力を結集させ、全国のどこにもない魅力を出していくことではないかと思えます。そうすれば若い人の力も集まり、賑わいや持続可能性も広がるのでは。これまで、いつもどこかの真似っこみたいで新鮮味が感じられず、全国的な注目を集めたというようなことが見られない。商業ベースで考えるなら「甲府市」という枠を取り払って、より広域的な展開も必要ではないでしょうか。何故なら県全体の規模が1つの市のようなものですから。
変化する消費者の購買行動と流行を的確に捉え自らも変化していくことが大切ではないかと思う。
中心街の商店に多様性が無く、駐車場も無く、買い物に行きにくいのを何とかしてほしい。
甲府市中心街の衰退は久しいものですが、万人が感じることは、
①車の出入りが容易にできる駐車場が少ないこと。
②規模は小さくても専門性のある商店が少ない。つまりあそこへ行けば、目当ての商品があるという店があまりない。
③1つの商店街（通り又はエリア）で希望の商品すべてを購入できるワンストップマーケット性に乏しい。
④良いものを廉価で販売することが少ない（目玉商品）。また、広告が十分に実施されず、消費者の心を捉えていない。
年を取ると、荷物等が大変なので、配達してもらえれば助かると思います。
市内へはとにかく行きたくない。駐車場。中道地域は特に不便で困っています。（スーパーがない）
攻撃的思考が必要。企業の誘致（製造、他すべてを含む）。守りの思考は衰退の一途。
ショッピングのコンセプトが重要。大型ショッピングモールに対抗するために、例えば、老人、子ども、障がい者等が買い物しやすいバリアフリーで専門店を多くする。孫にはお金を使う人

が多いため、キャラクターストーリーとお年より向きの店を多くし、車椅子が自由に通れる楽しいショッピング店を集める等、視点を変えて集客を狙って、活性化してほしい。
近くに商店がないので、買い物は車で行くが老後の生活になったとき、運転できなくなったら、買い物に行かなくなる。気軽に宅配できるシステムが多くなると良いと思う。
交通の便利、駐車場、各店特徴のある品揃え。
もっと楽しさを感じる街並みが欲しい。ところどころ、共同店舗で集約し、ポケットタウン(タウンハウスの)のような「たまり空間」を設け、イベント広場等に活用すればもっと集客できるものではないか。(北口広場のような小規模空間) ※たまり空間≒イベント広場≒ポケット。 ※個々の店舗でも可能だと思うが。
きれいな商品の陳列。はっきり定価の表示。安価なものを増やす。
道路と駐車場の整備。
無料駐車場。
駐車場、商店街に行かないと買えないような商品。
交通機関の整備。
まともな商店街がないため苦勞する。
無料駐車場、休憩ができる場所。
駐車場の整備・確保(無料の)。 専門性と品揃え、大型店でも置いていないようなものを購入できる→大型店との差別化が必要。
イベント、広告。
人口増加。
駐車場、広い空間。
市役所の近くにある必要はない。田舎の特性を活かし、郊外へ出るべき。ましてや、甲府駅周辺の甲府城など作る必要はない。中心部に固執しすぎ。市役所ごとリニア駅周辺に引越し、開発し直した方が良い。今のままでは発展はない。
駐車場の確保。消費者が必要としているものについて、いつも気をつけている(流行など)。
活気、親しみやすさ、新しさ。
基本的には、モール化して集約すること。地元の商店をつぶしたのはスーパーですが、出店したならば、永続的にしてほしい。
店への交通手段、方法、車利用者は駐車場(無料)、高齢者等は送迎してくれる無料バス等の整備。
なぜ主にドラッグストアやショッピングセンターを利用するのか。自分の場合は、無料駐車場、道路の混雑が少ない、品揃えが豊富、専門用品(趣味等)がある。この裏返しは、中心を含めた商店街に行かない理由なので、これらが改善されることが大前提。その上で、いろいろな「仕掛け」(イベント)を繰り返しかないとします。
まず、各商店街には行ってみたいと思わせる特徴や魅力が必要で、交通渋滞のないアクセスも求められる。大型ショッピングセンターと同じ商品やイベントならショッピングセンターの利便性が勝ると思う。客が集まらなければ、商業、商店の発展は望めないと思う。
どんな街にしていくのか、統一性を重視した街にしたらどうか。色の統一性を考えて、どんな時代の街づくりを、夏は涼しく冬は暖かい街に。利便性だけ考えると、良い街はできない気がする。
無料駐車場の大型ショッピングセンターを作る。
親切丁寧な対応と心がこもった対応。
駐車場が広くて止めやすいこと。
核となる無料又は低価格の大型駐車場の整備。
個々の店舗をどうするかではなく、この商店街をトータルとしてどの様なコンセプトで街を作るかを考え、地元消費者だけでなく、県外観光客も興味を持つ街づくりを構築してほしい。
今更遅い。30年前に手を打つべきだった。車社会はそのときにすでに完成されていた。
中心街の活性化。
中心街の無料駐車場。

駐車場の整備。
魅力的であること（行って時間を過ごす価値があるということ）。
核となる商業施設を誘致し、商店街としての機能を持たせる。その為に中心商店街を大規模開発し、複合型の店舗を配置し、交通機関等の利便性を考慮し、無料駐車場（立体型）を設ける。市の活性化は、大幅な市の資金を導入し、中心商店街へ人が集まる工夫が肝要。人が来なければ商売は成り立たない。逆転の発想という本が数十年前に発行されたので、参考にするといい。
甲府市中心街の活性化について、お題目でない、具体的対応。例えば、空き店舗の無料開放等々。広くて無料の駐車場。行くたびに新しい発見や商品があること。SNSを利用した情報の発信や、地域の人達を巻き込んだイベントを開く。
常に新しい事を取り入れる。若者を甲府におきたいなら、年配者の声だけでなく中心に若者の声を。
中心の商業施設は、駐車場が利用しづらかったり、お年寄り向けの店が多かったりと、あまり行かなくなりました。もっと若者に人気の店を取り入れた方がいいと思います。スイーツの店とか。安く出店させてあげたらいいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・品揃えを豊富に（飲食店とかも）。 ・リピーターを増やす。
百貨店やショッピングモールと差をつけること。例えば一つのものに特化して取り扱うことや、価格は少し高いが長持ちするなど・・・SNSなどネットを使って情報発信も大事だと思います。
若い人が行くような所をつくり発展させる。
雇用の充実。
起爆剤となる思い切った政策が必要だと思う。甲府駅に超高層ビルを建てて、人目を引くような観光地となるようなものをつくるなど。
中心商店街に、特に欲しいと思えるものがない。もっと、若者も訪れるようなお店もないと、どんどん衰退していくと思う（有名ブランド等）。
若者が集まりやすい場所を作る。映画館が郊外に行ってしまったことが残念である。
この地域は、車を持っている人が多いから、無料の駐車スペース（広い）や、交通の便が良い所だと足を運ぼうと思う。あと、ファストファッションのお店ができれば、若い人などの集客ができると思う。
なんとなく、陰気なイメージがあって入りにくい。入りやすい雰囲気づくりが必要だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・車社会なのに駐車場が有料なこと。せめて1時間は無料にしたら、行きやすくなるかも知れない。 ・贈答品を買うのに、中心で百貨店に立ち寄るが、あまり欲しいものがない。メジャーブランドをもう少し入れてくれるとありがたい。 ・どこにどういった店があるか分かりやすく見やすい地図を掲示する。 ・独自性を出して宣伝する。 ・施設の整備。
定期的な催し物を開催する。
若い人が正社員で働けるような大企業がくること。有給休暇が実際に使えるような仕組みづくりをすること。
大型ショッピングセンターに頼らずに、商店街の一人一人が強い意思を持って中心街の発展に取り組む事だと思います。
集客といっても商店街は狭く、これといった目玉がない。まずはイベント等で商店街の存在を知ってもらうことか？（駐車場、飲食の充実）
今は商店街に魅力がないので、行きたいとは思えません。無料の駐車場があること。
特定の世代や職業に従事している人だけではなく、多くの人が領域を超えて集まれるような場所ができたと思う。特に、今はどうしても郊外の大型ショッピングセンターに人が流れてしまっているが、それは、一つは映画館があるということが大きいと思う。甲府の商店街に、良い雰囲気や、子どもからお年寄りまでが映画を見られる場があれば、核となりいいと思う。

<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の整備、無料化。 ・品物の質の向上、低価格設定。
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の整備。 ・店に入りやすくする。
<p>良いものを安い値段で提供する日を設けたり、イベントを実施したりと、いつもとは違う雰囲気を作ったりすればまた変わってくるのかなと思います。</p>
<p>若い人向けの店舗が必要だと思う。</p>
<p>スーパーに行くとお店ですべて買い物することができるため、若い世代は商店街の利用について慣れていない（利用しようという考えがない）。テレビで見る、店舗が並んでいて盛り上がっている商店街には憧れがある。</p>
<p>外からお店の様子を見ていても若い人向けに、という風には思えません。悪くいえば怠慢といえますか……。企業努力もせず、それなのに天守閣で商店街を盛り上げようという発想もよくわかりません。天守閣はいりません。本当にどうにかしたいのならば、周りではなくて、お店自体を見直すべきなのではと思います。</p>
<p>百貨店、中心商店街は無料の駐車場を十分に整備しなければ衰退する一方なのが目に見えている。</p>
<p>活性化させて人を集め持続させる。</p>
<p>若者向けの店が少なすぎるし、郊外の大型店等と比べても知らないような店が多いように思う。老若男女対象にした店がバランスよく入ることが必要ではないか。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・無料駐車場の整備。 ・食べ歩き。 ・若者向けのファッション、食料。
<p>世代を超えて、山梨に人が住み続けることができるように、居心地のよい空間を多くつくる。</p>
<p>イベントの実施を月1～2回ほど行い、イベントの内容が記載されているポスターやチラシなど活用し、商店街のことをもっとたくさんの人に知ってもらうようにする。イベント等があれば、楽しみなどが増えるので、今後の発展につながると思う。</p>
<p>以前は甲府の中心に大型店があり、若者が多く利用していたが、なくなると同時に、利用者が減ったと思います。今後未来を考えると、若者も利用できる施設を考えた方がいいと思います。昭和に行く人が多いので、駅付近と中心街を向上させてほしいです。</p>
<p>買い物しやすい、行きやすいようになること。そこに行かなきゃ買えない特別なものがあること。</p>
<p>車社会のため、駐車場を十分に設け、来やすい商店街にすることが必要だと思います。商店街の活性化といっても難しい問題だと思いますが、より良くなるよう頑張ってください。</p>
<p>大型ショッピングモールにない商店街の魅力をつくる、発信する。駅周辺、甲府市中心街から離れた場所にも活気が欲しい。消費者側が財布の紐をゆるめる。</p>
<p>中心の商店街とかは、よくシャッター街といわれるので、駐車場の整備をして、若者が集まるようなお店やチェーン店などの飲食店を出せば発展すると思う。</p>
<p>無料駐車場の整備。</p>
<p>イベントやポイントカード等、ここに来たらお得とか、ここに来たら楽しいと思えるようなことだと思います。</p>
<p>駐車場（無料）確保、行きやすい場所・分かりやすい場所、安価の物も売ってほしい。</p>
<p>児童手当。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の整備（山梨県は車社会のため）。 ・老若男女に適したビルが必要だと思います。 ・魅力的な街づくり。
<p>駐車場を無料で使いやすくし、利用しやすくする。公共機関を整備し、人が来やすくする。大型のショッピングセンターに負けないような良い商品を扱ったり、安い商品をそろえたり、良いサービスや面白いイベントなどを行うことで、商店街独自の特色を出す。若い人でも入りやすいような店を作る（建物を新しくする。若者をターゲットにした商品を扱うなど）。</p>

一応、甲府駅や百貨店周辺は観光で訪れる人もいるので、各お店に県産のもの（物でも食品でも）を取りそろえておくとか、接客（言葉にしても笑顔にしても）をきちんとするとか、基本的な「おもてなし」精神を持ってみてはどうか。他県のお土産店に行くと、とても活気がいい。地元民としては、駐車場（夢小路にあるような30～60分だけ無料の駐車場でもいいから）がもう少しあると便利。物はあまり買わないがカフェやお酒を飲みには駅周辺には行くので。
駐車場の止めやすさ。子どもと歩いてウィンドウショッピングができる楽しさが欲しい。
商店街と呼べるほどの店舗もないので持続的とはいいがたいが、発展のためには多種多様な商店を設けることが必要。名物となるお惣菜があれば買い物に出向いてみようと思うかも。
<ul style="list-style-type: none"> ・お客さんがお店に来る手段の充実化。駐車場、歩いて行ける。 ・いろいろなものが一箇所で買えること。 ・商店街をSNSでアピールする。インスタグラムの活用。
若者の興味を引くようなお店を中心街に作るべき。中心街に作ると周囲の商店街等もにぎわって発展すると思う。山梨に足りないのは若者が興味あるお店だと思う。
中心の商店街を何とかしないとならないのでは。車で行きづらいし、高校生とかも、行って楽しい場所にした方が良い。駅に近いのだから、車のない、学生と高齢者しかほぼ利用しない。たまに飲みには行くが、どっちみち大きな駐車場は必要だと思う。一旦すべて壊して作りなおしては？
<ul style="list-style-type: none"> ・車社会のため、無料駐車場の増加。 ・路線バスを遅くまで運行してほしい。最終が21:00～22:00では、駅前で飲酒できず、代行なら駐車場がある駅から離れた店を選ぶようになる。
幅広い年齢層が行ける店舗の誘致や駐車場の整備、商店街をPRする広告など。
大型店舗が欲しい。
山梨の場合はまず駐車場。私は運転が上手ではないので、狭い道や駐車場だと自分では行きたくないと思います。中心や商店街は、風情があっていいと思うのですが。
駅前広場等で行われるイベントの宣伝。情報発信。ホームページやSNSで検索してもどこで何をやっているか情報がないため、終わった後に知ることが多い。よいイベントをやっていると思うので参加できないのが残念。
車で移動することが100%なので駐車場の有無は大事だと思います。また、子育て世帯の為、子どもが安全に（人が多すぎるのは×）休むところがあるか、トイレはあるかなど考えて外出するので、商店街だとなかなか難しい状態です。
客が行きたいと思うような店作り。山梨には買いたいと思う店がない。山梨は宣伝能力が低すぎる。もっと上手に活性化してほしい。東京の隣なのに。
ただ買い物をするだけでなく、その場所（店）に行きたい、そこで時間を過ごしたいと思えるような、何かひきつけるポイントが必要だと思います。イベントやお祭りといったものだけでなく、長居したくなるような、椅子やハンモックなど、ほっとできるスペースがあると良いのではないかと思います（どこかの商店街で畳敷きにしたところがありました）。
企画、イベント。
交通の便を良くする。宣伝、価格を下げる。
安価、無料駐車場。
<ul style="list-style-type: none"> ・車社会の山梨において商店街に駐車場がないのはダメだと思います。 ・駅の近くにも作らない限り発展しません。 ・商店街の店舗を有効に貸すシステムを作った方がいいと思う。
駐車場の増加、24時間営業の店、交通の整備。
人口増加。甲府は人口が少ない。対策をすべき。お金をかける。市でバックアップすること。山梨は考えが古く硬いので、そこを変えなければ変わらないと思う。新しいことをどんどん取り入れる。
若者が行きたくなるような店作りを目指した方が良いのでは。市内の中心部では駐車場が無料でなければ行かなくなる。
公共機関の充実が必要だと思う。車社会とはいえ高齢の方が増えていく中で、どこからでも中心街やショッピングモールなどに行くことができるのが良いと思います。バスが少なく、車を

持っていなければ家にこもりがちになってしまいます。
ハイセンスなものがない。
魅力あるイベント。各世代が利用しやすい。
<ul style="list-style-type: none"> ・品揃えが良くないので、もっと若者が集まるようなお店を。 ・駐車場が探しにくい。高い。 ・車社会なのに、車で行く気になれません。不便。
明るい雰囲気、活気、スムーズな駐車。
甲府駅近辺の活性化にもっと力を注いだ方が良いと思う。駅前でのイベント等、そのときだけのものではなく永続的に人が集まるジムや温泉施設（健康ランドのような）が駅の近くにあったらよいと思う。
人口が少ない。商店が少ない。
無料駐車場。
中心街なのに空き店舗が多く。街に活気を感じられない。人の通行数も少ないと思う。魅力ある店舗を増やしてほしい。
甲府市南部ではスーパーが少ない。やっと近年できたが、子どもがいる家庭が良く使うお店がない。不便。ホームセンター、100円ショップ、安くて手軽な子ども用品店等があると便利。ないので、甲府市外へ行くしかない。商店街には関係ないことだがリニアタウンなど、住宅地を作ったのだから、若い人向けのお店が欲しい。大型ショッピングセンターは、甲府以外ばかり。甲府市も頑張してほしい。
色々な店が並んで売っているものがかぶらないこと。肉屋、魚屋などわかりやすい店並び、パン屋もいくつもいらない。から揚げ屋じゃなくて肉屋とか、おにぎり屋じゃなくて惣菜屋とか。
他県で人気となっている大型店やインテリア雑貨の店を出す。紳士服の店、パチンコ屋が多過ぎて不要。他県からも遊びに来たいと思われるような目玉スポットがない。せめて立川くらいの都市にしてほしい。
いい物を安く売ることが大切。
駐車場の無料化。
県外から引っ越してきましたが、サービス、接客、ホスピタリティのレベルの低さに驚いています。百貨店ですら、「いらっしゃいませ」、「ありがとうございました」の声が無く、個人商店も、地元スーパーもまったく接客がなっていない。商品を買わせていただいていると思わなければならないの？と思うほどです。そういう土地柄なののでしょうか。
若い人向けの店舗。若い人が入りやすい店作り。
出身が香川県高松市なのですが、地元では商店街の再開発に成功していて、高松の商店街でしか買えないお土産のセレクトショップや地元で取れた食材を使ったレストラン、マンションを商店街に建てて住民を増やしたり、老人福祉施設や病院を商店街に作っています。山梨では移動がほとんど車なので、駐車場の整備が必要だと思います。商店街のブランド作りが大切だと思います。甲府市は魅力にあふれていてとっても良い市なので、きっと可能性にあふれていると思います。
アクセスが良いかどうか。
他市に行き、見たりして動くといい。人を呼ぶことをするといい。甲府は税金が高いので還元されていないのが良くわかる。どんどんさびれていく。仙台の七夕のように地元出身の人を呼んで発展させたらどうですか。
<ul style="list-style-type: none"> ・無料駐車場の拡大。 ・そこにしかないお店が入っていること。 ・テナント料を安くする。 ・定期的にイベントを開く。 ・SNSやメルマガなどで情報を発信する。 ・商店街共通のポイントカードやスタンプカード等を作り特典を充実させる。
山梨は車社会であり、駐車場が広くて無料であることは重要。車で気軽に行けて、魅力的な店（ターゲット層が明確で活気のある店）が集まっていると人も集まると思う。また、店を運営する側（店主高齢化など）も持続できるような対応が必要（個人店では限界もあるかも）。

中央商店街→車が止めやすい無料駐車場確保が最低限必要。(買い物をしなくても一定時間無料)。行ったことがないので何のお店があるか知らない。買いたいものがあるかわからないので現在の制度(買利物料金に応じた無料駐車場)ではハードルが高くて近づきたい。
県外からのお客様が楽しめる場所作り、イベント等。
駐車場が止めづらい。さらに時間制限が短く、有料で止めづらい。台数が少ないなどのところは行かないし候補に上がらない。中心の商店街などは話にならない。
税金を安くする。
無料駐車場の完備。
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の確保。 ・店舗内が歩行者から丸見えのことが多く、店に入りづらい時がある。歩行者と店舗との適切な距離感を作れないか。 ・市外にはよく新しい店舗(若い世代が経営する飲食店など)が出るのに、なぜ、その人たちは商店街を選ばないのか。問題の改善と呼び込みが必要だと思う。
行きやすさ。駐車場の入りやすさ。
商業の目的とは何かを明確にして努力し続けること。仕事とは人の役に立つことだと思うので、誰かの役に立つことをし、発信をうまくする。
無料駐車場完備。安価な価格。乳幼児向けサービス。
車社会なので商店街はそもそも発展しない。
駐車場、交通手段の充実。
発展とは何が、いつまでに、どうなった状態のことをいうのかを誰が見てもわかる数値で共有することが重要だと思う。
いかに歩かせられるか。
小さな子どもと買い物をするには、どうしても車での移動になります。無料の駐車場がないと、それだけで商店街へ行くことをあきらめます。また、子どもはすぐに飽きるので、途中で遊ぶことができるように公園や休憩スペースがあると助かります。
駅前に来ればなんでもそろそろ、商店街に来ればなんでもそろそろというイメージ付け。
今の時代にあった営業時間、取扱商品、自営業で商店をやっているような、さまざまなサポート。1番はお金が大変。
駐車場の確保。
街並みの作り方を変えていく。(アパレル、カフェ、雑貨)(居酒屋、キャバクラ、クラブ)(観光、休憩、公園)など区分してすべて小綺麗にするのがいいと思う。松本市みたいに。中心街に大型店などがあれば会社帰りの方々も取り込めると思います。あとは体験型アミューズメントなど。
閉店している店が多いので行ってもすべての用が足りることはない。東京の商店街のように肉も魚も野菜も惣菜も、と買えたら便利だと思う。しかし、山梨だとスーパーに頼らざるを得ない。夕飯に少しでもおかずになるものが買えたら便利だと思います。
情報発信、車利用者が多いコミュニティなのでそのことを踏まえたアクセスのよさを担保すること、リピーターを増やすための工夫(この店しか扱っていないというような特徴付けやポイントカードなど)。
無料駐車場。
商店街の整備やイベント等がやりやすいように補助金を充実させていく。
甲府市内では、今の20~30代には買い物できる場所がない。買い物したくなるような店がない。なので東京に行く。食品に関しては、直売所があったり、新鮮な野菜や果物がすぐに手に入って良い街だと思う。
商店街の概念が良くわからない。10年甲府に住んでいますが甲府市のどこに商店街があるのかわからない。車社会の山梨では一箇所値段と品質のバランスが取れていて、必要とする商品が購入できる場にならないと商店街の持続的な保持・発展は難しいと思います。
他のお店との差別化をはかり、便利に利用できる商店街があると良いと思います。
一回で色々な用事がこなせる。
若い人が行きたいと思えること。

商店街がどこにあるかもわからない。山梨にはあるのか。駐車場の確保もできないならもう必要ないものだと思う。
無料駐車場の確保。品揃え。店舗数。
自家用車で出掛けますので、まずは駐車場を考えます。駐車が面倒な所は品物が安くても避けてしまいます。
無料駐車場のスペースを広くつくる。
それぞれの店舗の個性、特徴を明確にし、消費者にアピールする。駐車場の問題の解消。商店街や市の商業全体の未来を見据えた投資。顧客の利益第一主義。
シャッター商店街ばかりで行く気にならない。
自家用車で移動が多く、まず車を止めることができるかが大事。そうすると、甲府市の中心商店街には場所が足りず、郊外へ行きがちになり、どうしても足が遠のいてしまう。難しいことは分かっているが、駐車場の確保が大事だと思う。
甲府市中心は、駐車場の問題だと思う。広い駐車場を持っている郊外のショッピングセンターにどうしても集中してしまいます。バスを多く巡回しても、時間帯のこともありますので、解決になりません。甲府駅ビルをもっと魅力あるタワー的なショッピングセンターにしては。
魅力ある店舗の出店。東京の駅（発展している）の周りのような店舗の出店。県外から来た人にも親切にした方がよい。差別する方がたくさんいるように感じる。もっと仲良くやってほしい。
広い駐車場があり、個性豊かな魅力的な店が集まる商店街があれば行ってみたいです。
他の市町村のように駐車場無料で客がたくさん来そうな店作りをしたり、何でも建設反対等せずに、色々なことに挑戦したらいいと思う。（甲府市は治安や何かしらを理由に反対することが多いから思い切ってやってみることも一つの案）
<ul style="list-style-type: none"> ・無料駐車場。 ・その店でなければ買えない商品など、特別感のある店づくり。 ・買い物の途中で休む場所。
甲府市内のコンビニの多さには驚く。その分便利さはあるが、個性的な店は少なく飲食店も全国チェーンの店ばかり。確かに駐車場のことを考えると安心だが、個人経営の店の魅力などフリーペーパーで知るも、居酒屋が多く、これまた自動車では行けず、昔は中心市街地に行くとお街気分が嬉しかったのに、今は2時間以内に買い物して駐車料金のことを気にしながらそそくさと帰るといのは寂しい。
同じような店舗が多くても個性がないと安定した消費者のフローが期待できないと思う。小さくても独自性を持ったビジネスの方が良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・商店街ならではのサービスや商品販売。 ・小売店だからできる細かいサービス等。
駐車場の無料化、おしゃれ感、通りが出入りしやすいこと。
郊外に大型ショッピングセンターができると、そちらに客足が行ってしまうのは、どこの地域でも（県外でも）仕方がない事だと思う。特に若い人や40～50代くらいまでの人達の衣類等は大型ショッピングセンターに行けばそろってしまうので。反対に、大型ショッピングセンターに年配の人の買う物がないとよく聞くので、年配の方や遠くまで行かなくてすむものを買える客層を取り入れたらと思う。また、空いた店舗に若い人達がお店を出しやすい環境を作ったら良いのではと思う。個人レベルでなく、市レベルで。
地元商店街については経営者の高齢化も問題かと思えます。市役所の方で何かアドバイスや対策を考えてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・各商店街で定期的に会合を開いて、魅力的な商店街づくりについて話し合う。 ・中心商店街の駐車場の整備（無料にする）。 ・中心商店街に山梨ならではの店を積極的に誘致する。 ・県外、国外旅行客に対するおもてなし接客の勉強会などを各業種に対して行政が積極的に開いていく。タクシー、ホテル、飲食業など。 ・中心商店街にも駐車場の利用しやすいおしゃれなショッピングセンターが欲しい。

<p>私が買い物に行つていつも思うことは、洋服を買いに行つても欲しいものがない。他の方と話をしても買いたいのに買いたい物がないと良く聞きますし、自分もいつも思います。郊外の大型店に集中してお客様が行ってしまうのは、他に買いたいと思えるお店がないからです。買いたい商品があれば、たとえ駐車場代を払つても行くと思います。中心に人が行かない理由は欲しいものがない、ただそれだけです。魅力がないのです。今流行のカフェetcキラキラ、ワクワクするお店が何個かあったらいくかも知れません。お買い物とは、ただお金を使うだけでなく、目でも楽しんだり、気分が良くなるそういうことを求めています。</p>
<p>ここでしか手に入らないというように専門店化していくこと。</p>
<p>甲府市北部・山梨大学近くに学生含め気軽に行ける外食や商店がないため不便。学院周辺は充実しているのに、梨大周辺は年々不便になり、高齢化が進んで若者が離れている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・そこに住む人達が本当に必要と思える店舗を誘致すること。 ・道路整備、居住整備、駐車場の無料化など、集客するための工夫をすること。 ・後継者不足を解消するため第三者への後継をできるようにする。
<p>自家用車、徒歩で買い物を済ませているが、その比率は8:2くらいだと思う。将来的に誰もみなそうだが、老いてくれば車の運転もおっくうとなってくることだろうと考える。そんな時、便利になるのが大型ショッピングセンターではなく地元の商店街だと思う。地元の商店街こそが、高齢化社会を支える役割をする場所だと個人的には思う。商店街のあり方を、本気で考えてほしい。商店街を活かしていくことが、街づくりには重要だから。</p>
<p>世代交代していく商店が少なく残念に思っています。空き店舗の利用、広く広報する、品数豊富にしてもらえたら、消費者としてはありがたいです。</p>
<p>もっと魅力的な街づくりが必要だと思います。食に関するお店や駐車場サービスなど、人が来たいと思うような商店街が必要。空き家が（シャッター閉まっている）多く、事業（商売）をやりたい人々に格安で貸したりして活気づけるといいと思います。</p>
<p>無料駐車場。</p>
<p>大型店舗に頼らない発想。</p>
<p>（公共の）交通網の整備。</p>
<p>駐車場にお金がかかるため、あまり行こうと思わない。イベントなど。</p>
<p>若者向けのお店と無料駐車場。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・開かれた商店街（個人の商店には入りにくい感じがします）。 ・気軽に入れる商店街（何か買わないといけない気がしてしまう。見るだけでもOKな雰囲気を作れるといいと思います）。
<p>幅広い年齢層の人たちに興味を持ってもらえるような魅力的な商店街にすること。</p>
<p>イベントを多くする。</p>
<p>車で行きやすいこと。子ども連れでも気兼ねなく行けること（トイレ、遊び場など）。</p>
<p>サービス、接客マナー、営業時間、品揃え、異業種との連携など。</p>
<p>公共交通機関が発達している訳ではないので、どうしても車での移動が多くなります。そのため駐車場の充実が必要かと思えます。各商店の目玉商品を周知するチラシ（広報）があると足を運ぶきっかけとなると思えます。</p>
<p>学校が少ない。高校大学等。私立でもいいので、たくさんあれば県外から人が来て、その人達があるまま就職したり、人口も増え、お金も落ちる。アパート等ももうかる。商店街も活きる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が整備されていること。 ・生鮮食料品が充実していること。 ・戸越銀座や谷中銀座のように美味しい惣菜が豊富にそろっていること。 ・商店街内でイベントが活発に行われること。 ・大型ショッピングセンターにはない人情あふれる商売。
<p>中心商店街の整備。</p>
<p>街全体の活性化とそれぞれの店の努力。 大型店にはない細かなサービスやコミュニケーション、その店の目玉となるような商品。個人のお店でも魅力的な何かがあれば、人は集まるのでは。ただ、高齢の店主も多いと思うので、市の手助けも必要だと思います。</p>

幅広い世代に配慮をし、明るく元気な商店街を目指してほしい。高齢者（地元）が安心して買い物ができるようにすることと、若い世代が集合できるといいと思います。自分自身が日中仕事で郊外にいますが、帰宅時にはコンビニ以外の店は閉まっているため、出掛けることは最近ないですが、10年後買い物難民になっているのではと思うことがあります。母が元気なときは週に1度外へ連れ出さないと、買いものができず、不便だったようです。高額商品だけは家の近くにあるのよね、といていたことを思い出します。
中心街は接客をきちんと勉強し大手に習う部分は習い、良き個性を伸ばす努力が必要（自分も含めて）。
それぞれの商店街で特色を出し（子ども連れが行きやすい、高齢者に優しいなど）アピールすること。商業でも、他の市とのはっきりとした差別化をはかる、〇〇といったら甲府市というものがないように感じる。
甲府駅周辺の駐車場を整備して無料にすべきだと思います。
県外で浸透しているチェーン店を一度に集めてはどうか。
県内外の転入・転出者へ意見・感想を尋ねてみる。
新しい発想。
魅力ある店舗の充実。無料駐車場の完備。他県の商店街のように、食料品、ファッション、雑貨、ドラッグストアなど、すべてのものがそろそろような商店街でなければ、持続するのは難しいと思う。
人と人とのつながり。
近年は、県産の商品（ワイン、果物）をバックアップする流れがあり、イベント等も増えてきたが、実際携わる方の意識が低いと思う。行政の助けも必要だと思う。甲府の中心街の未来が心配だ。
<ul style="list-style-type: none"> ・市内には行きたい店舗が1つもない。小さな商店を一つにまとめて大型店に変えるか、アウトレットモール等に変更し、老若男女が楽しめる街にしてほしい。 ・魅力ある店舗がないため、県外に出た息子達が帰って来ません（甲府には店も仕事も人もいないといわれた）。 ・自分達が今よりも年を取り、県外や郊外に買い物に行けなくなったとき、甲府には店がないので生活していけるか不安です。
まずは交通事情の整備が大事だと思う。
商店・商店街がない。街に活気がない。
商店街には歩いて行きます。家から商店街までの道で歩道がないところがあります。そういう部分を整備していただけたら、きっと子ども連れの方やお年寄りも散歩がてら行きやすくなると思います。
幅広い年齢の人に魅力のある商店を多くする。
甲府市の商店街を発展させることが、甲府の街、甲府市を発展させることにつながる事なのでしょうか？商店街は誰に向けて商いをしているのでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・安くて新鮮で品数が豊富で車で行きやすい。 ・様々な物がそろっている。
車社会なので中心部の駐車場を無料で止められるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ・少子化解消及び若者への継承。 ・商業規制の緩和。
中心市街地で買い物をしたいと思うような魅力的なお店が少ない。買い物する人は少ないのに、車で行くにはとても不便なイメージがあり、年2～3回ほどしかいかない。市外のショッピングセンターには行きやすい。
県外や海外から集客が必要。その為には、魅力ある観光地にする必要があり、商店街が観光地と一体化されていると良いと思う。
大型ショッピングセンターが郊外にでき、大変不満です。小さくても個性のある店が続けられる環境。甲州夢小路を無料で一年貸し出すシステムの導入。
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の無料化。 ・アニメやマンガでのロケ地として使われれば、商店街の街並みそのものを楽しんでくれる観

光客を呼ぶ事ができるかも・・・。
甲府の中心をもっと綺麗に商業施設（デパート）の建て替え。イベントがない週末でも人が集まるようにしてほしい。
商店街へ行こうという魅力がない。
八百屋、魚屋、肉屋があれば、車で立ち寄れるし、わざわざスーパーに行くこともないです。小さい子どもがいるので、さっと車を置いて買い物できます。
駐車場の整備。
利便性と今後の高齢化に向けたプラスアルファのサービスが先を見た持続的発展になるかと思えます。
電車やバス、駐車場の利便性を高め、甲府駅前への人の流動を促す。
魅力的なセンスのよい店舗。
他県と違って新しいものがあまりない。前に良かったものはなくなった。山梨県人の新しい物への興味心や関心を利用して長く愛される施設を作るべき。メンテナンスなしにしては成功するはずがない。店の店員など、プロの接客のところなど化粧品のある一部のメーカーくらい。
自然を重視し、お年寄りが気軽に行けて、なおかつ若者も楽しめる昭和の風情が漂う山の都甲府にしてください。
活性化を望みます。何かに特化して専門的な魅力があれば、価格に関わらず人は求めに来ると思います。店の大小とかきれいさではなく、お店の人の熱意や真剣さを感じられれば、集まってくるはずです。車の便が悪くても、価格が安くなくても欲しい、行きたいと思う人はたくさんいます。若い人のお店じゃなくても、古くからの技術やこだわりを発信していけば、興味を持つ人はたくさんいます。
人が集まる雰囲気、イベント、商品（サービス）の充実。マンパワーが必要。
もっと若者を信じて運営を任せてほしい。商店街の会長みたいな人達が高齢で保守的だと何も変わらないと思う。
空き店舗などを利用し、若手の人達の出店をサポートしていく。駐車場の確保が一番の課題。おしゃれなカフェやレストラン、ペットを連れてお散歩できるお洒落な街並みづくり（インスタ栄えるような・・・）そこでイベントができたりするといい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心街以外での買い物や飲食の場合は、お店の目の前の駐車場に止められるため、どうしても中心街は避けてしまいがち。 ・ 公共交通機関を利用したくても、駅やバス停が遠い。 ・ 魅力的な飲食店があるのは知っていても、車での移動を考えるとおっくうになる。 ・ イベントやお祭り等には行きたいと思う。 ・ 中心街は買い物というより、飲みに行くという感じ。 ・ 集客するにも、駐車場の問題がどうしてもあり、難しいとは思いますが、山梨県の県庁所在地である甲府市、特に、甲府駅周辺には発展を望んでいます。
無料駐車場・映画館。
店主の意識改革、サービス向上、品揃えの充実。
活気と情報。
大胆さに欠ける。
無料の駐車場（中心街）。
駐車場問題。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 甲府市中心商店街には魅力がない。 ・ 若い人が来たいと思える商店街を希望する。
車社会ということもあるので子連れの方や年配の方だれもが足を運びやすいように無料の駐車場。週末、祝祭日の営業。
交通の便と駐車場。
よくテレビでアメ横商店街の様子を放送していますが、あれだけたくさんのお店が協力して商品を楽しく買い物をさせようという思いが甲府の商店街にも欲しいところです。
無料駐車場の確保、イベントの充実。
郊外の大型店のような駐車場が広く何でもそろう商店。

<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーのような駐車場の拡大と整備と道の整備。 ・ショッピングルートの流れを作る（人の流れ）。 ・後継者の移行と補佐（シャッター店舗を作らない。後継者（お店を出したい人）の募集）。 ・ネット環境の整備（ネット広告の活用）。 ・ショッピングボランティアを募る（買い物の補助等も大切ですが外部からの持ち込み企画をボランティアでしてもらう）。 ・昼の姿と夜の姿の両方を楽しめる店舗の工夫。
県民性、人間性を変える。
接客が悪いのでその改善。
地場の物をアピールする努力。
<ul style="list-style-type: none"> ・商店街に入りにくい。 ・何のお店かわからないところもある。 ・目的がないと行かない。 ・オープンで気軽に入れると良い。何も買わずに出てこられるように（出づらい）。
各店の専門性を活かし、修理するなどにも応じてもらえるとありがたい。市の中心部がバリアフリーとはいえず、自転車を置けるところもない。自転車などで楽に店に近寄れること、駅前のアーケードが無くなって雨の日に困ることなどをもう少し考えてほしい。
大型ショッピングセンターにはない品揃え、価値の商品があることや、店員さんと密にコミュニケーションが取れるところが商店街の強みだと思います。そこを伸ばして行けば良いと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・山梨は車社会なので、無料駐車場やシャトルバス運行は必須。 ・商店街は老舗と物珍しい新店舗が混ざっていると面白い。 ・つい買ってしまおう、食べ歩きできるもの。休憩できるベンチやカフェ。 ・こだわりのある個性的な、商品を扱う店。 ・商店街や地元民が面白がって盛り上がり、楽しんでいると自然と観光客もよってくると思う。 ・登山のために、来県する方が多いが「寄る場所、買うものがない」との声を良く聞く。 ・大型ロッカー、シャワー、休憩スペース、仮眠スペース、登山口までのシャトルバス運行等を商店街が運営すると、あっという間に全国区になる。
<ul style="list-style-type: none"> ・顧客を掴むこと。 ・値段が高くても商店の人の人柄や対応また品質がよければお客は離れない。 ・甲府の商人は甘えがある。特に東京から来たのでいい加減さを感じる。
大型ショッピングセンター等を増やさないこと。
私が住んでいる伊勢4丁目には店がなく、本当に不便です。人も歩いていないし、活気がまったくなくない。若い人たちが都会へ出て行ってしまい寂しい感じが街全体に漂っている。道路を整備して、バスが通る伊勢町通りを明るくして、綺麗にしてもらいたい。バス代も高く、バスも綺麗ではない。
駐車場があまり遠いと言きにくいし、店内案内が不便。
そのお店ならではの物があればお客さんが行くと思います。
人と人とのつながりが薄くなっているので小さい頃から子どもが商店街に親しみを持てる経験が必要かと思っています。
中心街の無料駐車場の検討。または大きなショッピングセンターを（ビル化するか）建て、商店街がテナントとして入り、駐車場を作る朝日町とかいろんな商店街の取り組みをもっと発展・展開していくのが良いと思う（後継者不足もあり難関ですね）。
郊外流出を防ぐための交通手段の新規構想。中心部が衰退していない地方都市は路面電車又はモノレール等の効果的な使用があると思う。車、バス中心の現状では流出は仕方ない。
品質の良い商品が豊富にいつでも必要とするときに購入することができる。食品は新鮮なもの、食べた時に美味だともう一度買いたいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・買い物なら美味しいものがあること。あればわざわざでも行く。 ・活気ある商店街がないと他県の人を案内するところがない。 ・何でもそろうはずの百貨店が機能していない。

明るく元気な店舗・店員の接客技術。入ってみたいとトキメキを感じる事が必要だと思う。
人口増加。
<ul style="list-style-type: none"> ・若い人たちが働きたいと思える場所が必要だと思います。山梨はとても良いところです。リニアも良いですが、自然や美味しい水を活かして、産業を活発にし、活気ある県になってほしいです。 ・産地直売所を増やして新鮮なものを身近に購入できるのも良いと思います。 ・さらに、「人を育てる」ことが何より大切です。教育にお金をかけ、子どもたちを健全に育ててほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・甲府駅周辺に駐車場を増やしてほしい。駅ビルやデパートで買い物をしても専用駐車場の駐車時間（無料の）が短すぎる。ゆっくりとお茶を飲むこともできず、すぐに切り上げささと帰ることが多い。 ・商店街も活気がなく食べるものもおいしくない。気軽に行ける駐車場の確保とリピートしても買いたい、食べたいと思うような商品開発努力が必要。
定期的なイベント等で人が集まれるようにしていくことが必要だと思う。例えば、5月にはあの商店街のあの祭りがある・・・何か今年ならではのイベントとか商店街の新商品の開発など・・・。地元の小・中・高・大学生などいろいろな年代の人たちをまきこめるような内容が必要だと思う（季節ごとに年代のターゲットを絞っていくなど）。
買い物弱者への対応。高齢者の増加にともない、日常必要な買物（食料品など）が商店まで行くことができないため、不便を感じる事がますます多くなると予想される。その対応をどうするか、具体的かつ持続的な対策が望まれる。
賑わいのある商店街。魅力ある商品の品揃え。空き店舗の活性化。魅力的な店が多く、たくさん集客できたなら、自然に活気ある街ができてくると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・個性的な品揃え。 ・駐車場。
駐車場（無料）の確保。
接客よく、安全、安心でバリアフリー。
甲府市は地元商店街が少ないため、どうしても大型ショッピングセンターに行ってしまう。中心商店街も、駐車場代を払ってまで買いたいものもなく、足が遠のいている。商店街のお店も知らないの、情報提供や足を運びたいお店のアンケートを取り、入店してもらったら良いと思う。
甲府市中心商店街にはまったく興味がありません。買い物は郊外、都内へ出てしまうのが現状です。幅広い層が楽しめる大型店をそろそろ誘致した方が良いのでは？あまり閉鎖的なもの、衰退の一途をたどるばかりです。
郊外の大型店が人が集まり繁盛しているのですが、甲府の中心も、やりようによっては、栄えるのではないのでしょうか。しかし、また、マンションなどができてしまい、広い場所が確保できなくなりましたね。まずは、車を使うため広い、そして使いやすい駐車場が必要だと思います。駅周りは整備され使いやすい、行きやすい丸の内へ。中央も頑張してほしいです。
中心商店街への駐車場の無料化。
無料駐車場の完備。
やはり、一箇所で色々な商品が購入でき、駐車場が整備されていること、また、閉店時間が遅い店等に行ってしまう。早く終わってしまう店はダメ。
中心に行っても、わざわざ駐車代を払うと思うと、わざわざ行かなくても良いかなって思い、中心には行かなくなった。
春日通りを一新させ、江戸時代や昭和時代にタイムスリップした空間の街並みを造る。特にお年寄りには興味を持つ。食べ物も昔の食べ物を提供、売り物も昔のもの、調度品も昔のものをそろえる。懐かしいもの、美味しいもの、珍しいもの噂が出れば人はどこからでも集まってくる。また、資金面も公的機関が、強力にバックアップするべきだと思う。

<p>まず、何を売りたいのかのコンセプトがまったく見えない。 接客が良くない。 旗、のぼり等、乱雑さが協調され、街の雰囲気、空間が洗練されない。 甲府駅のお土産のディスプレイが残念に思う。思い切って、新鮮さ（EX、EUの空港のような甲州ワインのディスプレイ）とか、電車を待っている時間に飲めるグラスワインバーなど、インパクトがないと、人は集まりません。</p>
<p>中心地の駐車場の無料化。</p>
<p>あまり、利用したいとは思いませんが、いつも思うことは車で気軽に行きたいけど駐車場がないということだけです。 行ってよかったと思えることやメリットがあり、バスを利用するにしても買い物をしたらバス代がお得になるとかがあれば、足を運ぶかもしれないです。</p>
<p>大型ショッピングセンターにはない何か特化した物だとか親切的な接客、アフターサービスなど。</p>
<p>老人、子どもに優しい環境。子ども向けイベントの開催。小瀬の花火大会中止はとても残念です。子どもから大人まで一緒に楽しめるイベントの開催、小規模でも良いのでは？中心は交通の便が良いところに小規模でも老人や赤ちゃん・幼児さん用のショートステイ、保育所等作れば人は集まるのでは？1つの目的だけではなく2つ、3つの用事が済む様にすればよいのでは。</p>
<p>買い物しやすい環境（駐車場）、日常の食料品は、自宅の近くの店で購入することがほとんどで、中心商店街には行きません。</p>
<p>プロジェクトチームを作り、長期的、短期的な取り組みを具体的に動けるようにする。</p>
<p>駐車場が狭くて止めずらい。一通や進入禁止が多い。駐車場が有料だとウィンドウショッピングができない。接客があまりよくない。値段が高い。このような理由から大型ショッピングセンターに行くと思います。メリットがない。</p>
<p>郊外にあるような大型ショッピングセンターをつくる（一箇所で何でもそろろうと便利）。</p>
<p>市中心部の活性化。</p>
<p>価格（安価）、品質、駐車場が整っている場所。</p>
<p>中心街がもっと行きたい場所になってほしい。</p>
<p>無料駐車場。</p>
<p>大型ショッピングセンターへの人の流れは止められないと思います。一方で高齢者はできるだけ近くで生活に必要なものが買い揃えられる環境を必要としているので、昔ながらの古い商店のイメージではなく明るく、きれいな店舗で品揃えをよくすることにより、近くで買えることをアピールしていければよいのでは。無理して個性的な店舗展開は不要では。駅周辺は観光客をターゲットでよいのではないのでしょうか。</p>
<p>車で移動が多いので車で行ける所で停車できるパーキングなど。</p>
<p>駐車場がない。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場の問題。 ・ 飲食店は充分なのでそれ以外の魅力ある店舗。 ・ 映画館が駅から離れすぎ。
<p>交通手段の確保、駐車スペース。</p>
<p>駐車場の確保（無料の）が必要だと思います。</p>
<p>定期的に新鮮で安いものを売る日を設けて、試食やデモンストレーションなどをする。日常必要なものを豊富に少量から多く選択できるようだと足を運ぶ回数が増えると思います。</p>
<p>中心でイベントを行えば、集客はずいぶん見込めると思います。 駅を降りて歩いて行ける場所に、文化ホールや映画館が本来はあるべきだと思います。コンサートや映画の後、飲食するetc楽しむことを中心でできればいいといつも感じます。観劇の後、文化ホールを出て車でファミレスではあまりにも文化的ではない。</p>
<p>甲府市内には行きたいと思うようなショップがない。</p>
<p>中心街にスーパーが少なく、不便を感じる。人口を増やすためには、生活がしやすい環境でなければ、住む人は増えない。交通手段も、路線バスをもっと利用してもらうように何か考える。</p>
<p>大型ショッピングセンターの進出により、商店街が過疎化している。大型ショッピングセンターの進出をなるべく阻止し、商店街もショッピングセンターにはない、個性的で楽しめる商店</p>

街を期待します。駐車場の問題もあります。
何かそこに行かなければ買えないような物があれば、もう少し行くようになる。せめて、映画館だけでも駅周辺に残せばよかった。図書館の近くとか。駐車場の問題が解決できなければ、やはり郊外へ人は流れていくと思うが、今健康のために歩いている人も多いので、そのついでに寄れるようなところになれば良いのかなとも思います。
人が何度も足を運びたくなるような店を取りそろえること。変化がないとすぐに飽きられてしまうので、定期的に店の商品の目玉を作ること。駐車場無料化で、だれにでも止めることができるスペースを作ること。
活気、品揃え、女性・学生が行きたくなる場所を作る。
品揃え、値段、新鮮さなど。
無料駐車場。
<ul style="list-style-type: none"> ・無料の駐車場や駐輪場の確保。 ・店ごとの特長ある商品の品揃え。 ・集客のためのイベントを開催する。
まずは駅前。特にすべて新しく建築した駅、ブリッジ、広場、お城、古い街並み等がばらばらな感じ。残念。つながりで食・買い物を楽しめるように、もっと大規模にデザインしてほしい。南口も地権者が協力して、センスいい開発を望みます。夜、歩きながらお店を探せる街にしてほしい。
近くに商店がないので、買い物は自家用車です。なので、無料駐車場のあるところを選びます。交通事情の整備（一方通行が多い）、夜間の治安、全体的な整備を希望します。新しく綺麗だと、人が集まると思います。
特色のある商店街（例えば東京の竹下通りのように通り全体が若者の好む洋服や雑貨のお店）。
<ul style="list-style-type: none"> ・アクセスのしやすさ（利用しやすいかどうか）。 ・一定のリピーターをつくる。 ・他では手に入らないものがある。
車で出掛けやすい環境の整備（駐車場）、魅力のあるお店の出店（そこに行かなければ手に入らないものが売っているお店）。
コンビニが至るところにあり、商店街の必要性は無くなってしまったように思います。旧甲州街道沿線などを集中的に整備して、インバウンドを見込めるような取組を行ったらいいのではないのでしょうか。
商店街で買うことのメリットが必要。配達など高齢者には有り難い。
市内には駐車場（無料）がないので行く気がしない。行きたい店はあるが、駐車料金のことを考えると、同等の郊外の場所を選んでしまいます。商店街発展には駐車場の整備が必要だと思います。
高齢者社会が進む中で商店街はとても大事な場所であり近くのスーパーがなくなってしまったのが残念。
良い品物を提供・こだわりの品を提供してほしい。
そこにしかない物、個性のある商店街になることを願っています。
駐車場の確保が一番で無理ならシャトルバスを出すなどしないと中心商店街には客が来ないと思います。イベントやお祭りがあっても車でしか行けないところばかりですから。
本当に美味しいものを安く。あまりお酒の値段を上げないで下さい。外で友達と飲むお酒は美味しいので。
銀座通りなど、中心街で出店したい若い人がたくさんいます。しかし、家賃が高いなど、出店をためらうという声を何人も聞いています。
駐車場が不便。中央に行きたくても、車を止めるところが有料のため嫌なので、郊外に。道は遠くても中心より良い。ガソリン代も上がり、少しでも一箇所で購入ができるところが一番いいです。
高齢者が歩いても行けるような距離に商店があつたらいいと思います。
集客の為の努力。

<p>商店街を見るとシャッターの下りたところが多くて、県外へ行った方がいろんな商店街があります。県内にないんですから。シャッターの下りた商店街は、話を聞いたところ、借りるのに家賃が高くて借りるのが大変だそうです。</p>
<p>人口減を止めること。交通の便が悪すぎる。</p>
<p>そのお店にしかない特徴を持ち、それが魅力的であること。</p>
<p>幅広い年齢層がたっぷり、ゆったりと買い物ができる場所であってほしい。現在の中心部は自家用車で（主に）移動する人にはとても長い時間滞在できず、道幅が狭く、行く気になれない。疲れる場所になっている。映画、演劇、コンサートなどの大きな施設があり、広い駐車場があれば、もっと中心に行こうと思うのではないかと思う。</p>
<p>若い力や発想を大切にチャンスを広げていく。</p>
<p>食料品が安く新鮮な物。</p>
<p>常に情報を発信し続けること。市民からアイデアを取り入れ、頑張っていることも情報提供していくこと。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・その店だけのオリジナル商品というか、“〇〇といえばこの店”のような主力になるものを作ること。 ・車を止めやすい無料の駐車場を確保すること。
<p>専門店の充実。</p>
<p>今、この時代に合わせながらも、昔の良い所を守りつつ流行に流されずに進んでいくことも必要だと思います。</p>
<p>駐車場。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の無料化。・駐輪場の多数設置。・景観の整備（行きたいと思えるようなスッキリ感）。・何の店がどこにあるかの明確化。・客の立場に立った上での接客とサービス。・山梨独自のブランドを、山梨県民自身が手軽に購入できる価格と買いやすいシステムの導入。
<p>駐車場を無料にするとか思い切った対策をしないと集客できないのでは。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・連携←上手なマネジメント。 ・モチベーションの維持、前向きさの継続。 ・工夫していることのアピール。
<p>中心街周辺の駐車場（利用しやすい広さ）の完備。ある程度並んでカフェ、雑貨店、衣料品店 e t c お店があると商店街として楽しめる。良いお店がたくさんあるので、集合できれば相乗効果で人が人を呼んで発展していくと思う。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の無料化。 ・幅広い年齢層への対応。 ・一箇所ですべてのことが出来ること。
<p>郊外に住んでいる私にとって、駐車場の狭い商店街は不便です。車1台がゆったり置けるスペースの広い駐車場の整備が必要だと思います。</p>
<p>市内の中心部をもう少し発展に向けていくこと。</p>
<p>無料駐車場。</p>
<p>甲府の中心も地元の商店街も1件だけでは頑張れないと思います。3～4件とかでいろいろなお店を考えたらどうでしょうか。横丁みたいな感じで。</p>
<p>甲府独特の個性がほしい。街並みも平凡で、他県の何の変哲もないところと同じ。これだけ自然が豊富にあるんだから、上手く使わないと…。その点、長野県は上手だと思う。何もかも中途半端。若い人達にチャンスを与えるべき。店舗の家賃をおさえ、若い人達に格安で貸し、個性的な街づくりをしてほしい。若い人達が住みたい、挑戦したいと思えるような街に。それが希望です。</p>
<p>中心街が変われば人も変わります。アイデアで魅力ある街に来る人を待っているだけではダメだと思います。努力すれば足が向きます。頑張ってください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・若者が集う事のできる商店街（原宿や渋谷のような）。 ・年配の方が、商店街等に気軽に行けるような交通手段の充実。
<p>人口のドーナツ化、中心離れを何とかしていかないと、一部の方面に人口や家々が多くなり、学校も人数のばらつきが目立ち、大人数のクラスの学校や、少人数の学校などばらつきが多く、</p>

それによって商店街も発展ができないように思う。
・車社会においては、駐車場問題は不可欠です。無料でゆったり止められる大きな駐車場を作ることや、区画整理を進めて複合型マンションを多く作り、大勢の人を住まわせることが必要だと思います。
個人店を増やして人と人が話ができる店が欲しい。
人と人とのつながり。なじみ客を作ること。特徴のある商店街にすること。
・駐車場の整備（買い物に行く度に有料駐車場に入れるのがもったいない）。 ・個人商店の入りにくさ（入ると店員さんにずっと見られていて買わないで出にくい）の解消。 ・駐車券は欲しいものがなかった時にはもらえない。
品揃え。
徳島へ行ったとき、スーパーに山梨のワインがありませんでした。ワイナリーのない数少ない県である徳島に、山梨のワイン（特に、巨峰ワインやデラ、甲州といったぶどうごとのワイン）を置くと、その味の良さと珍しさから購入数が増えると思います。ワインから山梨にも興味・関心がわき、甲府にも人が来るのではと期待できます。商店街の見た目が明るく、歩きたくなるような雰囲気が必要だと思います。駅南口もきれいになりつつあるので、そこから全体が明るく、人の流れやすい道が続けばよいと思うのですが。
中心の駐車場の無料。
駐車場の確保。
公共交通がなさ過ぎる。バスの本数を増やすのが無理ならタクシーの基本料金を下げるような努力をお願いしたい。イベントを開いても市民の足がない現状では発展のしようがないと思います。
長く続くお店を支持し、病院でも何もずっと安心できること。安さ安さにとびつくのではなく、共存共栄できること。外国に行ったり、他県に出向くとそれぞれが自立しています。大きい・小さい問わずです。
街中に行くのに公共のツールが少ない。バスも本数がどんどん減り、結局行けなくなって街の不活性化になっているのではないかと。コミュニティバスの充実等、初めは無駄でも知らせていくことで中心に人が行くことになるとも思う。自分も東京からきて不便で、高齢者が活動できていない状況を生み出していると思う。人が来てくれることで商店も励みになっていくと思う。
安全性。
七夕祭り、他のイベントの時は、人も集まりますが、日曜日、それ以外の日も人通りはまばらです。中心に集まる魅力、駐車場の問題で郊外の大型ショッピングモールの方に若い人は出向いてしまうのでしょうか。一箇所です効率よく買い物や飲食ができるところが中心にもあるといいのかも。
買い手に興味を持たせるような店作りなどこれからの商店は、ますますの努力が必要になるように思う。
駐車場が必要。
無料駐車場の確保。車を運転しない高齢者のショッピングセンター。商店街への公共の移動手段。
・人口の空洞化が根本にあるので周辺から中心への求心力がまずは基盤であると思う。 ・アウトレットや道の駅のような発想で、道路、駐車場、商店の一体化があると利用しやすい。 ・車の流れ＝人の流れだと思う。
・街づくり専門家の意見を取り入れる。 ・公共交通の整備。 ・情報の発信方法。 ・付加価値のある商品開発。 ・地域のニーズを知る。 ・特徴のあるお店。
無料駐車場。

私は自家用車を使用していますが、運転が得意ではないです。なので、買い物に出掛けるとなると、行きやすいことが第一条件になります。進入制限のあるような道路がある、駐車場がどこにあるかわかりにくい、入りにくい場所へは行きません。行こうとも考えません。なので、特定の（行きつけている）大型ショッピングセンターしか行くすべがないくらいです。扱っている商品が良いとか悪いとかは二の次になってしまうというのが現状です。
もっとアイデアを出し合って集客の核を見つけてほしい。
今後高齢化が進むため、交通機関など、中心街から地域間に無料バスの運行（休日含む）。中心街は車のスペースがない為、郊外へ車で行ってしまふ。もっとキレイに整備して集客すべきだと思う。古い大型店舗など必要ない。キレイな店舗に建て替えて集客すべきです。魅力ある中心街を作ってください。
地元の活性化、中心街の活動・集客力のアップ。それには、県内店の出店が必要だと思われます。県外出資の店舗ではなく、店に隣接した駐車場（大型）があるとよいと思います。
商店街の店に期待していない。飲食店も味が悪い。値段も高いだけで品数も少ない。百貨店も買う気がしない。駐車場が有料なのはダメだと思う。店も少なく、品数もない。店を借りて商売するにも家賃が高すぎるから、店を出す人がいなくなる。
駐車場。
つい大型ショッピングセンターに行ってしまうですが、消費者も個人商店を利用する意識を高めたい。
甲府中心街がもっと集客できる、若者が自然に集まる店づくりをしなければ、今後もっとつまらない中心街となると思います。男だけで、お年寄りだけで考える街づくりは失敗します。若者の意見を参考にして発展させないといけないと思います。私は中心街への買い物はつまらないと考えています。
4月の信玄公まつりが有名で賑わいを見せています。武田信玄公は戦国の武将の中でベスト3に入る方です。武将のアニメ等で地域活性化に成功されている所もあるので、甲府のイベントに信玄公を大いに利用してもいいのではないのでしょうか。また、サンリオの創設者が山梨出身だとお聞きしたことがあります。著作権の問題が発生すると思いますが、キティーちゃんにも頑張ってもらったらいと思います。地場産業の宝飾・印伝も上手にアピールできるといいですね。
中心商店街周辺の駐輪場の整備。ココリ周辺やオリオン通りは特に置き場に困る。レトボンの運行がなくなり、中心商店街に行く機会が減った。今後、コミュニティバスなどルートや運行を検討してほしい。
魅力を感じられる街づくり。行きたくなるスペースの確保。
お年寄りがもっとたくさん集まれる中心街にしてほしい。
いつかテレビでシャッター街になってしまった街の事を放送していたのですが、昭和の街を再現して建物も何もかも懐かしい感じがして、年配の人達は嬉しそうに、若い人達には新鮮で楽しそうに大勢の人達で賑わっていて活気があってとても素晴らしいと思いました。今はファッションにしても若い人達のお店はいっぱいありますが、年配向きは本当に少ないです。年配者がゆっくり買い物をしたり、くつろぐ場所があまりにも少ないことを感じています。
無料駐車場。
つながりで商品を選ぶのではなく、品質の良さなど商品の良し悪しで魅力ある商品を年代を問わず足を運ぶ商店街に。
駐車場の整備。商品陳列のわかりやすさ。魅力ある店作り。
そこに行って買い物をしたいという気持ちをおこさせる。
個人の店がなくなっていくのは寂しい。
中心街には何ととっても自由に駐車ができることが大切。甲府駅前、特に、もっと夜の明るさが欲しい。照明が暗いのは、非常に発展にはならないと思う。夜の駅南口周辺を見てほしいです。甲府市の発展を常に応援しています。
近くに駐車場があること。
駐車場の充実と休憩ができる場所が必要。
弱者が安心して買い物ができ住宅地と商業地の交通手段があること。

お客様の望んでいることを見極める努力を常に怠らない。
魅力的な店がない。ウィンドウショッピングをして1日遊べない
現地で作られる果物、野菜が安い価格で食べられると良い。商店で同じ品物の価格が違い過ぎないよう。
努力。
甲府市商店街の方は商工会の方達がいろいろな所に見学し、また勉強して商店街発展にしてもらいたい。中心街が衰退していくのは、私の思うには、県庁が和戸町に移転して、そこが大型ショッピングセンターになると賑わうと思います。
各スーパーの価格競争で品質が落ちることは、生活廃棄物が増えるので、どこのスーパーでの買い物でも品質の良い商品を販売してほしい。
県民の意見を先に聞き入れてください。もっとこうすればよかったのにとすることがあります。市、町、村の住民の意見を聞き入れることが、少なく思います。中心の発展にもう少し意見の聞き入れをしてほしいと思います。もっと観光の元になるところから考えてほしいと思います。いくらお城がきれいになっても駐車場の少なさも一つの問題だと思います。
駐車場の無料化、増加。流行を取り入れた商品の販売。バスの運行の見直し。
中心街に魅力あるお店が少なくなった。
無料駐車場。
高齢化社会の加速化に伴い、高齢者が市内の何処に住んでも買い物難民にならないような行政の工夫を切に期待します。
バスの本数が少なすぎて、中心街へはお祭り以外はほとんど行きません。路面電車が走るといいですね。東京の方が緑が多く、街並みがきれいで楽しく歩ける。明治・大正時代がいいですね。
今後、何業も自営業は難しいと思う。やはり大型店の様に一箇所ですべて用が足せるのに比べれば不便。
中心街には駐車場。
まず、車で利用がほとんどなので駐車場が無料であること、止めやすいこと、近くにあることが利用するのを決定する主な要素になっているので、それが満たされない時点で利用はありません。次に、どうしてもそこでないと購入できない、欲しくなるような物があれば、行く気になるし、ついでに、他の物も購入する機会があると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の整備。 ・営業時間の延長。
魅力ある品揃えや、売り場改善、消費者とのコミュニケーションの中で、サービス等の提供。消費者を主に考え、消費者に支持される店。
独自性の確立。
八百屋、肉屋、魚屋等、専門店が並ぶ商店街が欲しい。
家の周りにはほとんど商店はありません。唯一、湯村ショッピングセンターですべて買い物ができるためとても助かっています。しかし、閉店の噂を聞いているので、その後が心配です。
中心商店街の無料駐車場完備は必須だと思います。
交通の混雑を解消。駐車場の確保。
バスの運行、買い物に行く手段を考えてほしい。
若い人の興味をひくような商品、イベントなどの工夫をする。
<ul style="list-style-type: none"> ・無料駐車場を多くする。 ・若い人がたくさん集まる場所を作る。 ・家族連れから高齢者、障がい者、皆が集えるゆったりとした場所が必要だと思います。
駐車場。
中心に人が集まるよう、来やすいよう、駐車場の整備・確保が必要。核となる店舗が必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・渋滞の緩和。 ・広い駐車場があること。
少子高齢化の時代の流れに上手くのって、無理・無駄のないことが持続的発展に必要なことだと思います。

<p>商店街は駐車場がなくてお金がかかるので、大型ショッピングセンターに行ってしまう。</p>
<p>交通が便利なのが大切かと思います。</p>
<p>家の近くに店がないので、スーパーに日曜日に夫の車で買い物に行ってます。商店街で買い物もしたいが、バスで行くしかないので、不便です。高齢になったら不安ですが、商店街専用の送迎バスがあると良いと思います。</p>
<p>大型駐車場があって、大型百貨店の周りに専門のお店があり、ウインドウショッピングや食事が楽しめる様なところ。</p>
<p>郊外にできた大型ショッピングセンターには人が集まってはいるが、私は百貨店の方が好きで、最近の甲府の衰退ぶりは目を覆うところがある。そういう人もいるから、甲府駅前をもっと頑張っって作り直してほしい。食事をする場所やお茶を飲む場所も重要。それが目的で人を集めることもできると思う。今後はリタイアした人達がゆっくり休憩しながら買い物を楽しめるスペース作りもぜひお願いしたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の整備。 ・中心商店街での広告を新聞に入れるとよいと思います。 ・毎日の広告を見てチェックするのが楽しみです。
<p>現在の時代は、前の時代よりまわりの環境がすっかり整備され、品物もきれい、食の安全、安心は昔とは比べものになりません。街並みもその比ではありません。何が違うか。先行きの明るさとか、先行きの不透明さだけで皆様の財布の紐のゆるみが違うのではと思います。</p>
<p>薄利多売は、郊外の大型ショッピングセンター、ホームセンターにお任せし、甲府市中心にはそれぞれの専門店、こだわりのある店があってほしい。スポーツ店、手芸店、子どもが安心して入れる内容の店もあっていいのでは。映画館は是非あってほしいと耳にします。大人も子どもも集客できると思う。せつかくの百貨店に魅力がない。トイレ等の整備。</p>
<p>良質な魅力ある商品、こだわりの商品があれば買い物に行きます。車利用が多いので、駐車場の整備も必要です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が完備している店には行くが、ない店にはいかなくなっているの、山梨の車社会では駐車場が必要。 ・中心街には魅力あることがないので、どうしても商品が充実している郊外へ行ってしまふ。安全、安心、商品の充実そして価格等々、時代に適応して行ってほしい。
<p>中心街への道が混雑し、時間をかけてでも行きたいと思えるお店がないし、駐車場もない。</p>
<p>商店街に専門性と個性があれば、大型ショッピングセンターに対抗できるかもしれない（無料駐車場は必ず整備してこそだ）。現在の大型ショッピングセンター内にも個別で入っているブランドは人気があるところもあるので、センター外に飛び出すほどのブランドに期待している（百貨店も希望するブランドがあるかないかで選んでいるので）。</p>
<p>魅力的な専門店を増やす。都市部の人口増加。</p>
<p>人口も減っていくなか、発展しなくても・・・。</p> <p>地元のものを使う。例えば、年に一度でも、もう終わってしまったけれど、七夕まつりに気合を入れて親子が必ず行きたくなるような飾りつけをすとか、何かこびっとしたものをする。楽しくなるような、行きたくなるようなこと。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・店側が客の立場に立ったときの考え方、接し方。 ・その時代にあった商売のやり方をいち早く取り入れること。 <p>先日テレビで日本一売り上げのあるダイソーのお店を取り上げていました。お客さんのいる時間帯にも関わらず、商品棚を動かしたり、季節商品をまとめたり、それを短時間でスムーズにやっていました。大企業ゆえの努力かもしれませんが、個人商店も常に努力を怠ることなく頑張っしてほしいと思います。夜などはシャッターが下りている店が多く、中心街も寂しく残念です。商店側ばかりでなく、甲府市の方も、もう少し中心街、駅前発展のための良策をお願いします。</p>
<p>駐車場。</p>
<p>魅力的な商品をそろえる。</p>
<p>見た目重視で店が綺麗なことさらに美味しいものを安価で食べれば発展すると思う。</p>

私の住んでいるところは里吉地区ですが、近くに商店はありません。スーパーに行くことになります。買い物はスーパー、百貨店、コンビニ以外はありません。バスもほとんど通りません。
商店街の皆様（個人オーナー）さんが一人一人同じ考えでないと思いません。自分だけの利益の事だけを考えるとダメだと思います。
個性、工夫のある店が集まり、車やバス等で行きやすいと良い。ちょっと食事をしたりするカフェやレストランも欲しい。何ととっても、駐車場がないし、あっても有料であったり、街中の駐車場は狭すぎる。
流出している女性が魅力を感じる環境、商品の工夫。「働きたいお店」「あこがれのお店」づくり。
家の近くにスーパーがないため不便。
現在、車で買い物に行っているが年を取るにつれて負担になる。個人商店が年々少なくなっているため心配。
車で走っても駐車場が無料であること。自転車で買い物に行ってみて気づいたことは、何店舗も行きたい時に先に買った商品を持ち歩かなくてはならないので、預かってくれるところがあるといいと思います。あと、高齢者の方には家に届けるシステムがあるといいと思います。
駐車場の完備。自転車も駐輪場に止めることなくとも楽に留め置ける場所。
周りにお店がないため車の運転ができなくなってからが不安。
駐車場が少ない。行ってみたいというお店がない。甲府の中心なのに暗い。
老若男女が行ける場所。常に色々なイベントで人を集める。
個々に考えるのではなく、全体で発展を考えた方が良くと思います。中心商店街は、一つの街づくりとして、作り直すことが必要だと思います。バラバラにある駐車場、シャッターの下りた店、街の再開発のプロジェクトには、地元商店、商店街は、生活に密着しているので、消費者の心をつかむ商品（新鮮、安全、価格）、接客をしていけばいいと思います。
経済活動を活発にする。
一つ一つの店が個性を持ってこだわった店作りをしたらどうか？夕方仕事帰りには店を閉めているところが多く、立ち寄って買い物ができない。車社会なので駐車場は必須、商店街でまとめて駐車場をつくる。お客が流れていくような配置につくる。
駐車場を用意する。
こだわりがありここでしか買えないというような街の店や幅広い年齢層に魅力的な商品がそろった店の存在。
駐車場が無料であること。一箇所でいろいろなものが購入できること。
核となって、購入をうながせるような店を置いて人を呼ばないと必然的に人は集まらないと思います。中心街ははっきりいって魅力がなくなつたままです。
各店舗が努力すること。商品開発。
人口減少→店舗減少→郊外への流出・・・この負のスパイラルを断ち切る方法がわかりません。人口という分母が増えないと、消費という分子も増えない。
無料駐車場。
清潔できれいな店。若者が行きたくなる店。家族で楽しめる店。
甲府に来て3ヶ月ですが、商店街はほとんど利用しません。個人商店には、地元の人とのつながりができるという良さもあると思うので、大型スーパーやショッピングモールにはない人の「温かさ」を感じられる街であってほしい。
中心街をなくしてショッピングモールにする。
明るい街づくり。公共交通機関の充実。核となる大型テナント。若者の集うスペース。
駐車場の整備。魅力的な店舗。
新しいものを取り入れてほしい。
甲府市に長く住んでいる人、住み続ける人にとって利用しやすい環境を整えることが求められていると思います。私は他県から仕事でこちらに来ていますが、私のような他県の人や「若者」を呼び込むための工夫ではなく、ずっと暮らしてきた人がより暮らしやすくなるような道の作り方、物の置き方、人の配置の仕方をするに重きを置かれた方が良く思います。私自身は甲府は暮らしにくいですが、古くからそこにいる地元の人々のニーズこそより満たされ

ることを願います。
みんなが行きたいと思うお店がない。
外見も大切だが、そこに住んでいる人のことを重視してほしい。
郊外の大型ショッピングセンターのため中心街に人が少なくなっている状況をなんとかした方がいいと思います。このままでは、ますます県民が県外に流れる方向に進むと思います。何か魅力のある計画を立てるべきだと思います。
建物自体が古く崩れそうな商店街。外観だけでもリフォームをし、安価で誘致をしてもらえれば。
無料駐車場を作る。